

昭和44年12月25日第2種郵便物認可昭和45年5月1日創刊毎月1日刊行

日本バドミントン協会

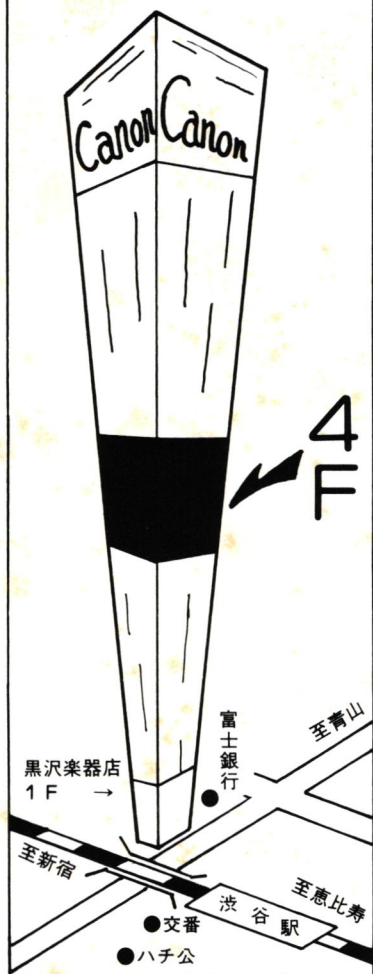
バドミントン界

THE BADMINTON WORLD

67 MAY
1975



渋谷駅より
あるいて1分



バドミントン

♡プロショップオープン♡

6月1日(日) 10.A.M.

世界で初めてのバドミントン
プロショップがついに誕生しま
した。

バドミントン用品なら全てと
り揃え、スタッフも現役のプレ
イヤーですのでプロフェッショ
ナルなアドバイスやホットなニ
ュースを“若い感覚”でお伝え
します。

皆様の“バドミントンサロン”
そんなお店にしたいと一同ハリ
キッテいます。

年中無休 営業時間
10.00 A.M. ~ 8.00 P.M.

- 横浜店 ☎231 横浜市中区石川町 2-8-4
TEL 045(651)2020
- 渋谷店 ☎150 東京都渋谷区渋谷 1-25-6
TEL 03(400)7390

ラケットショップ元町

バドミントン界 5月号・NO・67

表紙・本文中写真撮影・山田真市 同制作・小浜正道

■ヨーロッパ遠征をふりかえって①へ小島一平

実力をそなえてきたヨーロッパ選手 2

■ヨーロッパ遠征をふりかえって②へ池田信孝

傑出したインドネシアのダブルス 5

■手記●娘・博恵の全英選手権優勝に想う

へ湯木敏滝

無事で元気に帰国してほしい

……それだけを祈って……

8

■第三回全日本実業団対全日本学生団体対抗戦

電電東京みごとな大逆転で優勝 11

■昭和49年度ランキング

全日本社会人・全日本学生・全日本総合 14

■GO/GO/ユ杯V4大作戦

代表チーム ダブルスに大きな成長 18

■家庭婦人バドミントンコーチ体験談 22

■昭和50年度検定審査用具一覧表 26

■各地のたより——北から南から

秋山真男選手が結婚 28

■ユーパー杯壮行試合へ大阪大会

ヤング大阪、全日本チームに体当たり 34

■他競技との共通点を連続写真で見ると

① 沢松のサーブ(テニス) 36

② 沢松のグラウンド・ストローク 37

③ 大古のスパイク(バレーボール) 38

④ ハーゲンのスパイク 39

ユーパー杯に賭ける!! 40

おわびと訂正

前月号31ページの「第三回全国高校選抜バドミントン競技会」は「第三回全国高校選抜バドミントン強化合宿兼競技会」の誤りですので、おわびして訂正いたします。

実力をそなえてきたヨーロッパ選手

打倒ハルトノに援護射撃

●小島一平

練習で足を痛める

私にとっては、二年間のプラ
ンクと、全日本総合選手権での
肉離れというアクシデントによ
り、今回ほど、不安がつきまと
った遠征はなかった。十六時間
の旅を終え、コペンハーゲンに
早朝到着。

以前から日本選手の世話役の
ミスター・クリステンセン、ミ
セス・カーリンが迎えに来てく
れた。

さつそく、ホテルで朝食を共
にとりながら、久しぶりの再会
に話がはずむ。正午まで、体を
休めたあと、さつそくK・B・
Kクラブで練習。

日本での出発前の男子ナショ
ナルチーム自主合宿では、調子
も上向きになり、ある程度、悪
くてもベスト4にはと思ってい
た矢先、銭谷選手とのシングルの
最中、全日本総合選手権のと
きに痛めた左足のふくらはぎを
またしても痛めてしまった。そ
の瞬間、"しまった"と思い、目
の前が真暗になった。ただちに
練習を中止し、マッサージと応
急処置をし、ホテルへ帰るやい
なや、バスで患部をマッサージ、
様子をみることにした。

翌日、おそろおそろ公園で軽
く走ったがおもしろくない。思

い切って全英もあることだし、
試合までの二日間、完全休養に
ふみきる。

この時点で、自分自身、精神
的に大きく後退してゆくのがわ
かった。私にとってはこれまで、
納得のゆくだけ練習に打ち込み、
試合の前日だけは、完全休養と
いうペースを貫いてきただけに、
試合に対する集中力もままなら
ず、一日も早く回復することを
祈るだけであった。

思ったよりも早い回復

さて、いよいよデンマーク・
オープンが開始、久しぶりに多
くの選手と会い、旧交を暖める。
この大会では、案の定、ベスト
16でドイツのナンバーワン、ボ
シヨウにフルゲームの末、勝つ
のがやっとで、準々決勝のハル
トノとの対戦は、勝つチャンス
がまわってこなかった。

しかし、試合だけはなんとか
本来のようになり、また足の方
も思ったより、早く回復したこ
とで、気持ちに余裕ができ、全英
選手権に対するファイイトもわい
てきた。

さて、ここで、二年間のプラ
ンクで、気のついたことをいく
つかあげてみたい。

ギリシア・パルテノン神殿にて(後列左から) 銭谷・相沢・中山・西
尾・湯木・小島夫妻・小飼(前列右から) 池田(美)、堀井・池田・竹
中・梅野尾



◆シングルス◆

新しい勢力の台頭

男女ヨーロッパ選手の実力が、著しく向上したこと。男子では、全英選手権で優勝したフリ（デンマーク）、デルフス（デンマーク）、ボショウ（西ドイツ）、デンマーク・オープン是不参加であったジョンソン（スウェーデン）、同じくスティーブンス（イギリス）らが目についた。

昨年の全英での結果と、日本選手からの情報も聞いていたが、まず第一に、試合に対する執着というか、非常に粘り強いバドミントンをすることがあげられる。

それに加え、アジアの至宝と同時に、世界のスターであるハルトノとの対戦で、昨年からの好試合をすることにより、プレッシャーがかからなくなってきたようだ。私が以前戦った当時は、ハルトノに対してのヨーロッパ選手は、自滅のムードがほとんどで、もう試合をする以前からのまれていたし、強いプレッシャーがかかっていた。

このように、ヨーロッパ選手の実力向上が、ハルトノを倒したブリの優勝につながったことは否定できない。

反面、アジア勢では、チュン

チュン、ソム・スイ・キン（インドネシア）が実力をつけており、銭谷がこれに続くといったところであるが、結果を見ても、ベスト8には、アジア3人、ヨーロッパ5人というように、層の厚さは、ヨーロッパが圧倒する傾向にある。

進境著しいコーベン

さて、女子であるが、男子と同様、ギルクス、ベック（イギリス）、ビュースコム（オランダ）、コーベン（デンマーク）、の4人が安定した力を持つており、なかでも一番強くなったと思ったのが、以前日本にも来日したことのあるリン・コーベンで、デンマークを制し全英では惜しくもギルクスに準決勝で敗れたが、彼女の力は相当あり、技術よりも、コートを非常によく走る印象を受けた。来年は、リン・コーベンが全英選手権を制するような気がしてならない。

◆ダブルス◆

地力をつけた池田・梶野尾

男子はインドネシアの2ペアが圧倒的に強く、池田・梶野尾



パリにて

組が、デンマークで、チュンチュン・ワジュディ組と大激戦し惜しくも敗れた試合が印象的であった。池田組は、ここ2年ほどで、非常に地力をつけてきている。

私と銭谷のダブルスが、全英の2回戦で敗れたスウェーデンのフレーマン・カールストレムが堂々ベスト4へ進出、チャンピオンペアから1ゲーム取ったのに驚いた。また、西ドイツのマイバルト・ブラウン組も準決勝でクリスチャン・チャンドラ組にあわやというところまでいったが力が尽きた。

そのほか、ステイブンス・トレジエット組（イギリス）、スチュアート・タルボット組（イギリス）といったところが、着々と伸びているようである。

いづれにしても、インドネシアのダブルスは、タツチが速く、動物的とも思える身のこなしで、他の追隨を許さないという感があつた。果たして今後、どのようなペアが、彼らを打ち破るか興味あるところである。

ユーバー杯を占う

女子は、ユーバーカップを控えているだけに、日本・イギリス・インドネシアの三強が、しのぎを削った。

全英選手権の様子からユーバ

ー杯を占うと、まず層の厚さは、ベスト8に3組入ったインドネシア、ギルクス・ベックの強力ペアとウェトナール・ボクソールのベテランペアを持つイギリス。イギリスのいちまつの不安は、ウェトナール組の力が相当落ちてきていることがあげられる。

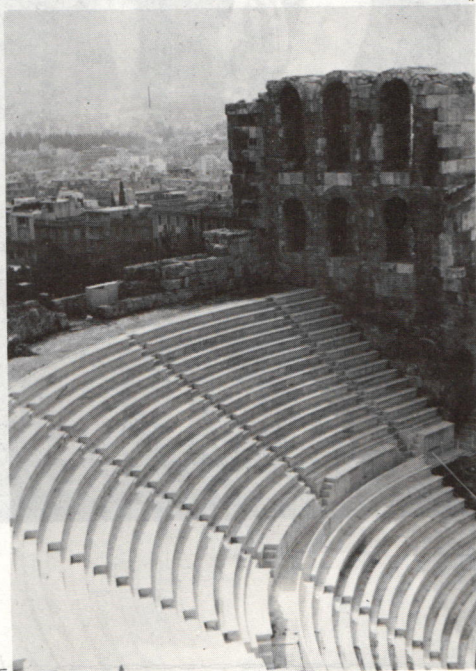
そして、日本は、相沢・竹中組、湯木・池田組ということになる。

要するに、イギリスは、ギルクスとベックで4ポイントを取らねば勝てない弱味があり、日本も、湯木のシングルス、相沢・竹中のダブルスの3ポイントしか計算できない点を考えると、今回のヨーロッパでの試合を見たかぎり、質量とも誇るインドネシアが、地元の利もあり、多少有利な感はまだぬがれない。

しかし、日本も、今回の全英のような調子であれば、優勝への道も決して遠くなく、中山のカムバックともあわせて、チャンスも十分ある。

ユーバー杯選手のみなさんには、是非とも日本バドミントン界の発展とあわせて、自分の満足ゆく試合をしてもらいたい。

（以下次号へ続く）



傑出したインドネシアのダブルス

北欧勢も頭角あらわす

●池田信孝

全英選手権に参加して、今年一番強く感じたことは、ヨーロッパ各国の選手が非常に地力をつけてきたということです。

私と梅野尾選手とのダブルスは、クリスチャン・チャンドラ（インドネシア）のペアと対戦し、準々決勝で敗れました。

昨年対戦したチュンチュン・ワジュティ（インドネシア）のペアよりはやりやすかったし、何とかここで倒してベスト4に進出しようと思っていました。

ところが、どちらかといえば力の落ちると思ったチャンドラが、非常に好調で、ノミミスで球も速く、してやられました。

内容的には完敗でした。

ふり返ってみると、第一戦のスペントソン・カガード組（デンマーク）から、せり合ってしまい、第一ゲームはセッティングという状態でした。

そして、第二戦は、試合前から強豪だといわれ、意識していたエディ・サットンのイギリスペアに、いきなり第一ゲームを

先取され、非常に苦戦をしいられました。

しかし、よく落ち着いて考えてみると、意識過剰がかえって悪く、普通のプレーをしていれば恐れることはないと思います。第二、第三ゲームは、比較的楽に取ることができました。

こうして、内容的には、かなり回り道をしながらベスト8にはいりました。

そして、準々決勝で対戦したペアと、優勝した両インドネシアペアの力は抜群で、それに続いてデンマーク、西ドイツ、イギリスあたりの選手が実力伯仲といったところでした。

ようやくそのあたりに私たちも顔を出したといった感じでした。

あとヨーロッパの選手のプレーぶりを見て感じることは、リラックスしているということですね。固くなることなく持てる力を十分に発揮しているようで、若い選手も伸び伸びとプレーしていました。

先日、日本にきてプレーをみせたイギリスのレイ・ステイアンスは、シングルスでも着実に力をつけてきており、デンマークのスペンド・ブリとも好試合を展開していました。若いだけに今後大いに期待できるようです。

男子シングルの決勝、ハルトノ対ブリの戦いは、ベンチのすぐ後ろで見ましたが、例年、打ち疲れてミスを連発して自滅の形で負けているブリは、じっくりと慎重にコーナーをつき、チャンスとみると一気にたたみかける攻撃をみせ、みごとに配球で初優勝しました。

8連勝の夢破れた瞬間、ハルトノはぼう然とし、自分でも信じられないといった顔つきでした。ハルトノが敗れるとインドネシアはチーム全体のスケジュールを変更して帰国しましたが、やはりこういったことをみても、ハルトノはインドネシアの国民的英雄だということがわかりましたし、同時にインドネシアチ



ームのショックの大きさを表わすものだと思います。

日本女子はデンマークでの不振を見事に克服して、単複を制覇しましたが、この点は、何をおいても立派だと思っています。そして、さらにこれを機会に自信をもって練習に打ち込み、ユーバー杯防衛に成功してほしいものです。

湯木選手のシングルスは、デンマークで当然勝てると思われた相手に敗れたことが、結果としてよかったと思います。

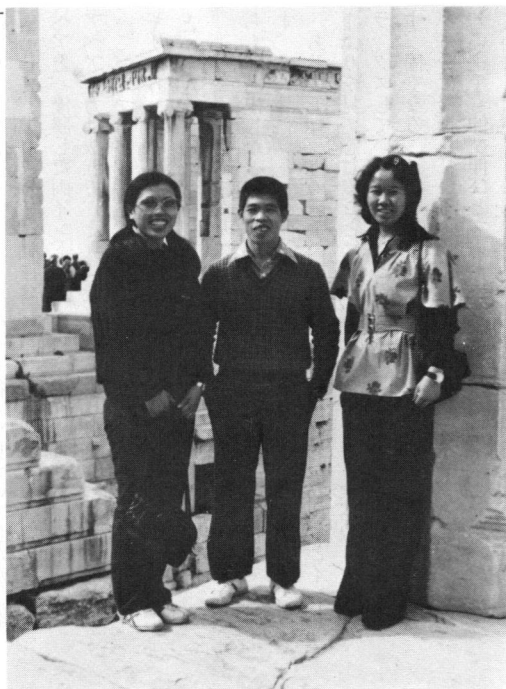
デンマークでの敗戦を十分に念頭におき、全英選手権では、実に一球一球を丁寧に処理していました。

この慎重さが、一ゲームも落とすことなく、優勝したというすばらしい栄誉につながったのだと思います。

海外の女子選手をみて気がついたことは、コーペンをはじめとするヨーロッパ勢の進境と、インドネシアのミナルニが復活したことです。

ミナルニは、さすがにベテランの味を生かし、パートナーの若手の力をうまく引き出していました。こういった点はさすがミナルニと思わせるものがありました。

まとめてみますと、ヨーロッパ



ギリシアにて

パ勢は、イギリスの不振、北欧の台頭がはつきりとでていました。とくに、男子ダブルスでベスト4にいったフレーマン・カールストレム組（スウェーデン）は、新人ながら大いに健闘していました。

日本男子は、単複ともにベスト8に一つずつはいっただけでしたが、トマス杯をめざし、今後大いに頑張っていくつもりです。

パリにて



〈手記●娘・博恵の全英選手権優勝に想う〉

無事で元気に帰国してほしい

……それだけを祈って……

湯木敏滝

三月四日 今年も博恵が、ヨーロッパに遠征する日が来た。足の不調を嘆きながら、「今年は期待しないでね、足の方が悪くならないように祈ってね、行ってきます」と気弱な電話の声を残して……。

昨年から見送りをやめた私には、とても気になる声でした。社会人になってからは、電話で短い会話をするだけで、ゆっくり親子の話をする間もないほど忙しい娘なので、声を聞いただけでなんとなく心境がわかるようになった。

なんとかか一日と足の調子が良くなってくれるように、少しでも軽くなったら、気持ちいからか楽になるだろうに……と願って近くの足王神社へ日参を始め、遠征の無事を願った。

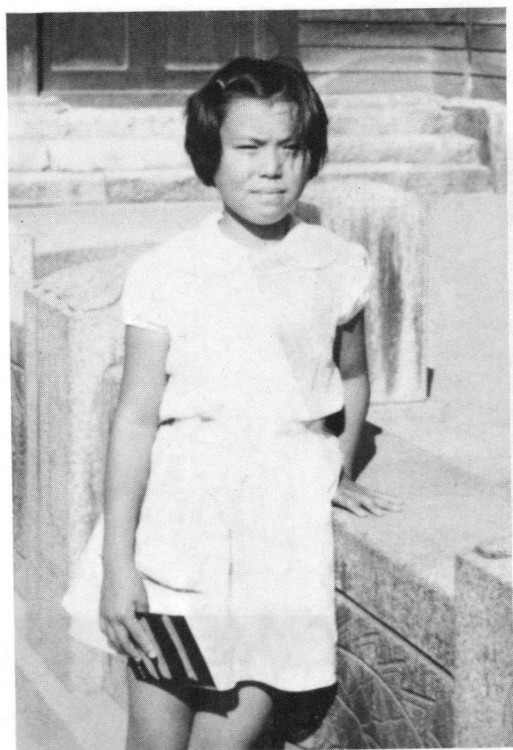
八日から始まるデンマークオープン戦、新聞を見るのがこわいと思いつながら、やはり気になり、朝一番にスポーツ欄を開いて見るけど、全く音沙汰なし。

そのうち日本勢一人も決勝に進出出来ずと小さな記事が目についた。やっぱり駄目だったかくやしかったろう。負担に思わず、気を楽に持ってね、と思わず声に出る。

それから二、三日して国際便が届いた。

「コペンへ来て初めての青空です。準決へ出る前にSDとも負けてしまいました。悔やんでも仕方ないけど、不調のせいにもしたくない。身体全体に疲労がたまっています。練習もしないで出発したこともたまたまっているようです。その分を全英にぶつけてみたいけど、不安を取りのぞくところまでいきません。頑張りたい、

常に勝っていききたい、でも今年はそれを思えば思うほど裏目でできていきそうです。とにかく体全体に疲れがたまっています。今年の全英は期待しないでね。めいっぱいやるだけやる。それだけは誓います。今回はこの一通だけで、もう手紙は書きません。」



小学校5年生のころ

いつものことながら、試合のことだけを書いた便りです。手紙に書いて、自分自身を励まし、自分に誓っているような習慣になったようです。どこからでも様子を知らせてくれる真面目な娘です。ほんの二、三才の頃から決して弱音をはかない気丈な子だった。長女に生れ、小さい時から弟達の面倒見から、親の手伝い、本当に良

ニッポン・ヨーロッパ

平均年齢27才のヤングパワー。

(045)651-2020

●横浜市中区石川町2-84



今年のヨーロッパ遠征の帰途ギリシアにて

く気のつく子でした。
いつの間にか、私も優勝なんかなくなっていい、
無事で元気に帰国してくれそうですよにと、それ
だけを祈るようになった。

三月二十一日 今日で試合も終り、結果はど
うあれ、終わったことに安堵の胸をなでおろすよ
うな気持です。準々決勝に進出との記事を見た
あと、重苦しい日々が続いてただけに……。二
十一日夜中予期もしなかった、堺さん（河崎ラ
ケット・堺栄一氏）からの電話の声に、我が耳
を疑った。

「おめでとうございます。優勝しましたよ」
とっても信じられない言葉を聞いて、あとは何
を話したかおぼえていない。傍で二人の弟が、
おめでとう、おめでとう、と堅い握手をしてい
る。

「博恵、やっぱりやったね。嬉しいでしょう。
おめでとう、よく頑張ったね、偉い。」

喜びの言葉を一つばいに捧げながら、あとは
感激の涙にくれました。

今年は早朝から、霜をかぶりながらの正月も

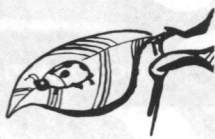
トレーニングも休まず励んで、自分にきびしく
生きる子。

精神的にも肉体的にも、はや限界が来てるの
ではと、心配しながら見守るだけのことしか出
来ない親だけど、子供達の幸せを祈る気持は世
間の親以上に持っているつもりなんですよ。

中学一年からバドミントンを始めて、今年で
十五年目です。そして、博恵にとって三度目の
ユーバー杯の年。あまりにも大きな責任にとま
どっていることと思います。

今後は、いやがうえにも健康に注意し、けが
のないように気をつけて、六月のユーバー杯の
防衛を立派に果たしてほしいと願っています。

（四月十五日記）

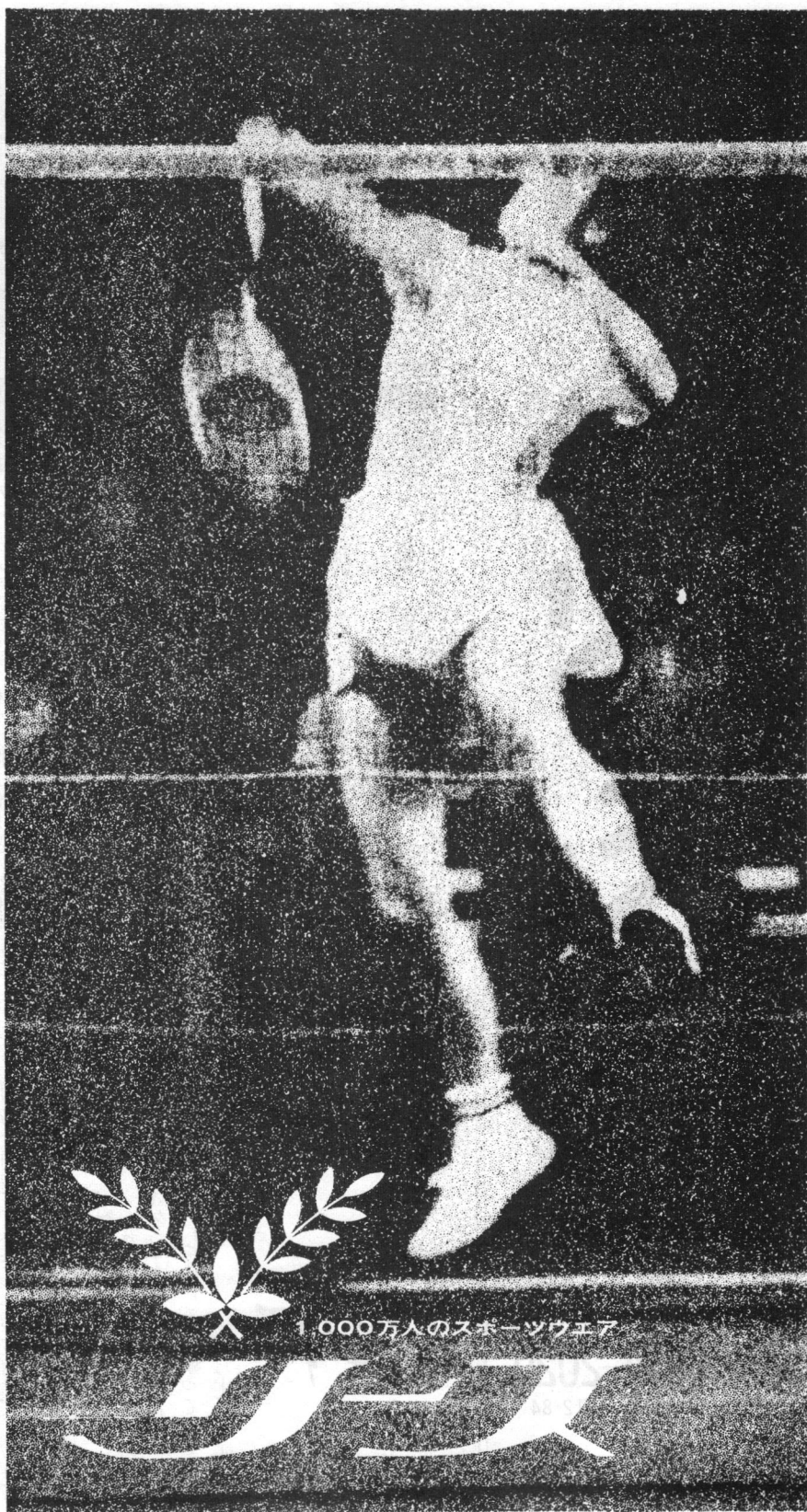


この一瞬!!

あなたはひかる
—— はげしい動き、ふき出す汗、すべての条件を
プレイヤー本位に満たすカワサキの「リリース」はあなたのウエアです。



河崎ラケット工業株式会社
東京都台東区台東2-28-5 電話(831)9161(代)



1,000万人のスポーツウエア

カワサキ

電電東京みごとな大逆転で優勝―尾崎、千金の勝利

日本女子体育大学危げなく初優勝

浜田
谷所
2
 $\begin{array}{cc} 15 & 15 \\ | & | \\ 6 & 8 \end{array}$
0
小藤
山木

井谷	女子1回戦	浜谷	田所	尾崎	浜田	尾崎	米原
上	日本体育大学	計	計	計	計	計	計
2	対	3	2	2	1	0	3
15 15 6		S D	15 18	15 15	14 10 15	8 6	S D
7 11 15		3 0	7 13	11 13	18 15 6	15 15	1 2
1	北辰電機	0 2	0	0	2	2	1 0
天宮		2	米	今	牧関	今河	1
野本			原	沢	野村	泉村	九
				泉			原



鈴木・尾崎組 (電電東京)

当市	東京女子体育大学	計	松	高	日	松高
摩村	対 電電東京		田	瀬	山	田瀬
1	4		1	2	2	2
14 6 15	S 2 D 2		6 12	11 11	11 11	15 9 15
17 15 4	1 0		11 11 10	5 4	7 6	7 15 2
2	1		2	0	0	1
今石			竹	天	宮	高竹
田崎			田	野	本	井田

渡近	日本女子体育大学	計	沢	矢	長	沢矢
辺藤	対 ヨネックス		内	口	沢	内口
2	2		0	2	0	2
17 15	S 1 D 1		5 9	11 11	5 1	15 15
14 2	2 1		11 12	4 6	11 11	1 5
0	3		2	0	2	0
今山			今	清	石	福清
田口			田	水	崎	原水

高	井谷	日佐	準決勝	計	稲	白	坂	橋松	坂白	青山学院大学
瀬	上	山伯	日本体育大学		垣	玖	本	本村	本玖	対河崎ラケット
2	1	2	対 電電東京	5	2	2	2	2	2	
11 11	14 12 15	15 15		S 3 D 2	11 11	11 11	11 11	17 17 14	15 15	
0 4	17 15 5	1 13		0 0	8 3	2 4	5 3	16 16 17	11 0	
0	2	0		0	0	0	0	1	0	
清水	今石	福清		0	松谷	長谷川	宇都	柴谷山	松宇谷都	

計	近	松	渡	松千
4	藤	田	辺	田葉
	2	2	0	2
S 2 D 2	11 11	11 11	0 1	15 15
1 0	0 1	2 1	11 11	9 8
1	0	0	2	0
	我妻	今田	陣内	我陣妻内



谷・井上組 (日体大)

計	近松千榊林渡近	日本女子体育大学	計	佐井
藤田葉谷辺藤		対 青山学院大学	伯上	
3	222		21	
S D	11 11 15 15 15 15 10	S D	11 11 4 7 11	
1 2	6 3 6 8 10 12 15	2 1	2 4 11 11 5	
0 0	001	1 1	02	
0	稲垣白玖坂本脇垣坂白本玖	2	今田石崎	

（資料提供）全日本学生バドミントン連盟

計	近	松	千	渡近	松千	決勝
3	藤	田	葉	辺藤	田葉	日本女子体育大学
	(打ち切り)	2	2	2	1	対 日本体育大学
S 2 D 1	11 11	12 11	15 9 15	5 9 15	5 9 18	
0 1	1 4	11 5	5 15 11	15 15 15	15 15 15	
1	0	0	1	2		
	井上	日山	佐伯	井谷	日佐	

全日本実業団対全日本学生バドミントン団体対抗戦過去の記録

第 1 回 大 会 の 成 績

	チー ム 名	代 表 者	監 督	マネージャー	選 手
男子 優勝	電 電 東 京	諸 星 三代治	鈴 木 幸 春	豊 島 光 男	鈴 木 健 二, 池 田 信 孝, 町 田 秀 和 小 林 一 行, 小 林 敏 行, 田 所 光 男 浜 谷 安 裕
2 位	ト ヨ タ 自 工	深 津 豊	堀 幸 矩		本 間 順 次, 松 島 保, 谷 口 寛 松 島 信 之, 松 井 宏 司
3 位	河 崎 ラ ケ ッ ト	河 崎 吉太郎	堺 栄 一		落 合 孝 之, 平 井 克 英, 堺 栄 一 宮 川 秀 樹, 佐々木 寿 男, 角 田 重 男 今 井 茂 満
3 位	高 岡 市 役 所	開 博	中 山 邦 夫	中 山 邦 夫	河 村 博 之, 今 泉 勉, 関 村 順 治 牧 野 光 男, 宮 林 照 男, 京 田 和 男 中 山 邦 夫
女子 優勝	日 本 体 育 大 学	清 水 正 一	関 根 義 雄	加 藤 房 子	北 島 稔 子, 陣 内 裕 子, 秋 本 八代美 西 尾 真理子, 谷 美津代, 佐 伯 智 子 古 谷 成 代
2 位	ヨ ネ ッ ク ス ポー ツ	米 山 広 作	富 橋 未 治	篠 田 賢 吾	竹 中 悦 子, 相 沢 マチ子, 我 妻 たき子 佐久間 雅 子, 大 江 京 子, 岩 淵 順 子
3 位	青 山 学 院 大 学	相 馬 武 美	山 崎 道 男	小 野 敬 子	漆 畑 ひとみ, 鈴 木 千鶴子, 白 玖 里 子 松 村 香 澄, 稲 垣 和 美, 高 橋 真知子 坂 本 真紀子
3 位	東 京 女 子 体 育 大 学	名 和 和 子	高 島 稔	外 崎 秀 子	名 和 和 子, 清 水 良 子, 外 崎 秀 子 木 村 千恵子, 藤 井 陽 子, 矢 口 洋 子 長谷川 信 江

第 2 回 大 会 の 成 績

	チー ム 名	代 表 者	監 督	マネージャー	選 手
男子 優勝	高 岡 市 役 所	開 博	中 山 邦 夫		河 村 博 之, 今 泉 勉, 関 村 順 治 牧 野 光 男, 米 原 照 男, 京 田 和 男
2 位	中 央 大 学		斉 藤 斉	横 田 泰 徳	銭 谷 欽 治, 日 下 昇, 横 田 泰 徳 山 本 茂 樹, 大 場 和 博, 中 原 敏 和 三ノ宮 芳 和
3 位	電 電 東 京	諸 星 三代治	鈴 木 健 二	豊 島 光 男	池 田 信 孝, 町 田 秀 和, 小 林 一 行 小 林 敏 行, 田 所 光 男, 浜 谷 安 裕 尾 崎 幹 雄,
3 位	河 崎 ラ ケ ッ ト	河 崎 吉太郎	堺 栄 一	松 浦 一 郎	落 合 孝 之, 平 井 克 英, 今 井 茂 満 堺 栄 一, 角 田 重 男, 川 辺 芳 男 菅 原 弘 貴
女子 優勝	日 本 体 育 大 学	長 田 一 臣	関 根 義 雄	山 本 恭 子	山 森 明 美, 陣 内 裕 子, 秋 本 八代美 佐 伯 智 子, 西 尾 真理子, 古 谷 成 代 服 部 直 子
2 位	ヨ ネ ッ ク ス ポー ツ	米 山 広 作	梶野尾 昌 一	佐 藤 むつ子	竹 中 悦 子, 相 沢 マチ子, 我 妻 たき子 佐久間 雅 子, 大 江 京 子, 山 口 久美子 榎 本 紀 子
3 位	電 電 東 京	諸 星 三代治	鈴 木 健 二	豊 島 光 男	石 崎 茂 子, 小笠原 泰 子, 今 田 真知子 坂 口 千恵子, 清 水 礼 子, 福 原 友 子 伊 藤 ひろ子
3 位	日 本 女 子 体 育 大 学	中 島 花	今 井 先	小 林 恵 子	石 田 雅 子, 吉 田 孝 子, 樋 口 智 子 鈴 木 真知子, 千 葉 陽 子, 松 田 敦 子

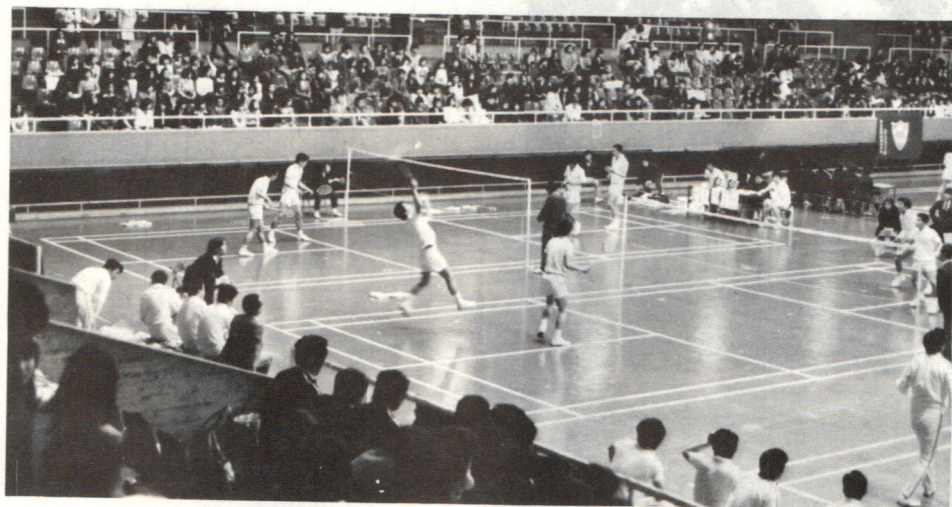
◆昭和49年度ランキング表◆

全日本社会人

五位	丸山法男 (大阪)	五位	米沢和男 (富山)	五位	池田信孝 (東京)	五位	尾崎幹男 (石川)	三位	長谷川進 (愛知)	三位	谷口寛 (北海道)	二位	遠藤好男 (富山)	一位	今泉勉 (富山)	一般男子単
	水川九洋 (大阪)		牧野光男 (富山)		笠井教行 (神奈川)		榎野尾昌一 (東京)		宮川秀樹 (神奈川)		浜谷安裕 (東京)		河村博之 (東京)		尾崎幹男 (東京)	一般男子複
	池田静江 (愛知)		池田美加 (東京)		沼能久子 (栃木)		田村静子 (兵庫)		高崎弘子 (東京)		柴山きよ子 (東京)		石崎茂子 (東京)		湯木博恵 (東京)	一般女子単
	京田恵津子 (富山)		塩崎睦子 (東京)		宮本小夜子 (東京)		柿崎きち子 (千葉)		栗原えり子 (香川)		高野美千子 (北海道)		沼能久子 (東京)		湯木博恵 (東京)	一般女子複
	深井忠男 (愛知)		幸野邦昭 (千葉)		大川浩 (北海道)		品川勝男 (石川)		奥村明義 (青森)		三浦勇悦 (神奈川)		鈴木勝之 (神奈川)		吉田邦男 (神奈川)	三〇才以上単
									和田五郎 (青森)		品川勝男 (北海道)		奥村明義 (石川)		吉田邦男 (神奈川)	三〇才以上複
	横井虎男 (愛知)		水川捨夫 (岡山)		山上周之 (東京)		川田喜一 (愛知)		浜中誠 (北海道)		神山周二 (福岡)		畑忠雄 (岡山)		毛利清志 (岡山)	四〇才以上単
									岡本武利 (岡山)		西谷一郎 (愛媛)		横井虎男 (愛媛)		山上周之 (岡山)	四〇才以上複
									久代貫三郎 (京都)		佐藤哲郎 (北海道)		上口正一 (東京)		中村高久 (愛知)	五〇才以上単
													久代貫三郎 (京都)		中山平八郎 (東京)	五〇才以上複
	紅野理栄 (神奈川)		杉田良子 (神奈川)		高橋美江 (東京)		山本洋彦 (東京)		鈴木健二 (北海道)		田村静子 (北海道)		高野美千子 (北海道)		池田美加 (東京)	混合複
	吉田邦男 (神奈川)		杉田博 (神奈川)						山田好明 (北海道)		木村敏男 (北海道)		柴山きよ子 (東京)		今井茂満 (東京)	

全日本学生

五位	五位	五位	五位	三位	三位	二位	一位	
熊本商科大学	福岡大学	近畿大学	早稲田大学	日本体育大学	日本大学	法政大学	中央大学	男子団体
大阪樟蔭女子大学	武庫川女子大学	早稲田大学	昭和女子大学	青山学院大学	東京女子体育大学	日本女子体育大学	日本体育大学	女子団体
(福岡大)	米正隆 (大阪大)	八木清二 (日本大学)	土田証雄 (法政大学)	原敏夫 (福岡大学)	中山謙吾 (日本体育大学)	栗原恒夫 (中央大学)	山本茂樹 (中央大学)	男子単
(熊本商大)	坂本美喜雄 (早稲田大学)	折井直則 (法政大学)	原敏夫 (中央大学)	横田泰徳 (法政大学)	辻敏弘 (日本体育大学)	須藤茂 (中央大学)	山本茂樹 (日本大学)	男子複
(日体大)	佐伯智子 (日体大)	秋本八代美 (日女体)	石田雅子 (日女体)	近藤小織 (日本体育大学)	陣内裕子 (日本体育大学)	古谷成代 (四条畷)	徳田敦子 (日本体育大学)	女子単
(日女体)	大場三弥子 (日女体)	千葉陽子 (日女体)	佐伯智子 (日体大)	陣内裕子 (日女体)	石田雅子 (日本体育大学)	谷美津代 (日本体育大学)	秋本八代美 (日本体育大学)	女子複



全日本総合

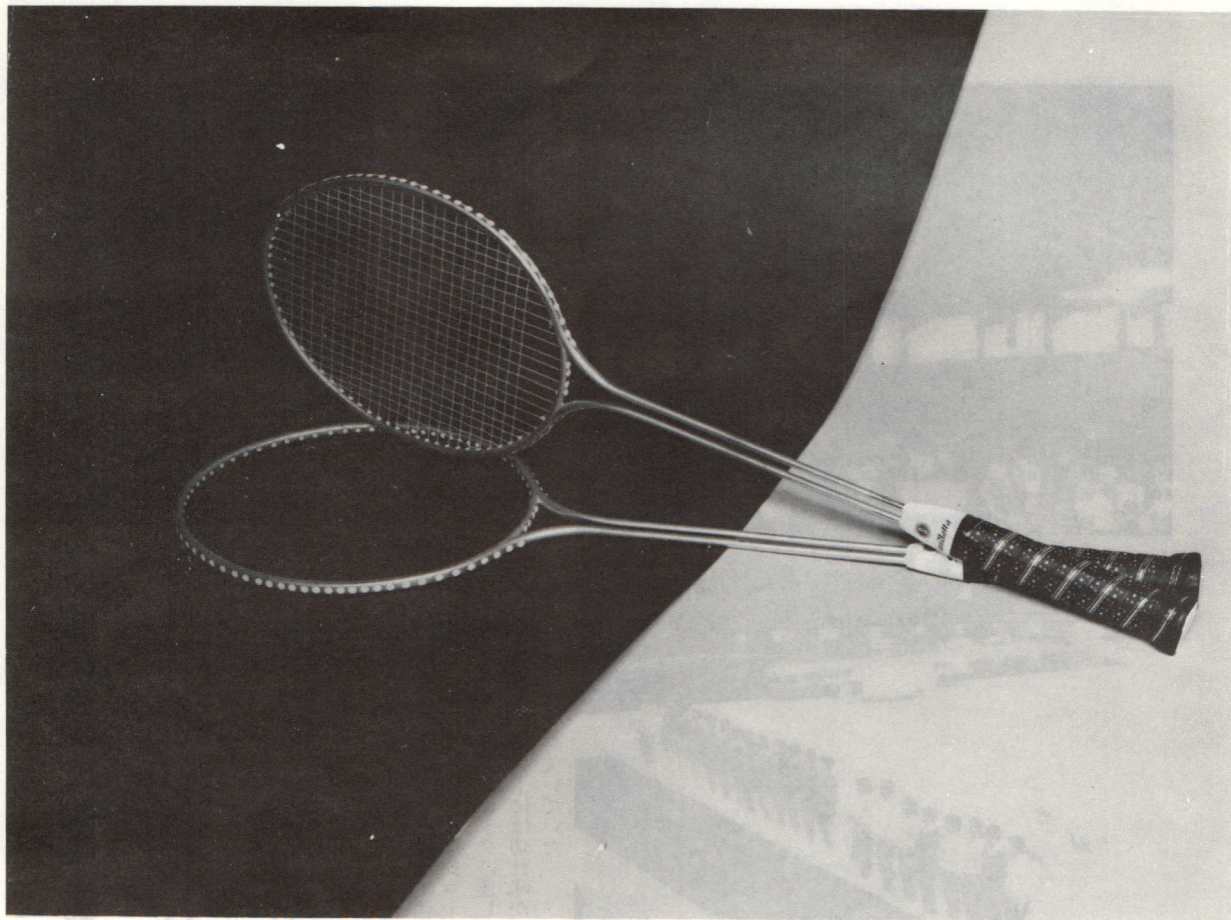
個人

五位	今泉 勉 (富山)	五位	秋山 真男 (東京)	五位	土田 証雄 (北海道)	五位	遠藤 好男 (愛知)	三位	本間 順次 (神奈川)	三位	小島 一平 (東京)	二位	梅野尾 昌一 (東京)	一位	銭谷 欽治 (東京)		一般男子単
	藤原 健二 (滋賀)		牧野 光男 (富山)		今泉 勉 (富山)		小島 一平 (神奈川)		尾崎 幹男 (東京)		飯野 佳孝 (東京)		本間 順次 (愛知)		池田 信孝 (東京)		一般男子複
	德田 敦子 (大阪)		秋本 八代美 (東京)		相沢 マチ子 (東京)		陣内 裕子 (東京)		竹中 悦子 (東京)		西尾 真理子 (東京)		池田 美加 (愛知)		湯木 博恵 (東京)		一般女子単
	井上 昌子 (東京)		松田 敦子 (東京)		今田 真知子 (東京)		吉田 孝子 (東京)		秋本 幸子 (大阪)		西尾 真理子 (東京)		相沢 マチ子 (東京)		池田 美加 (東京)		一般女子複
	平井 佐代子 (香川)		岩崎 英子 (東京)		柴山 きよ子 (東京)		高野 美千子 (北海道)		今田 真知子 (東京)		池田 美加 (東京)		堀 栄一 (東京)		竹中 悦子 (東京)		混合複
	東条 義昭		佐藤 信夫		平井 克英		木村 敏男		田所 光男		今井 茂満		湯木 博恵		梅野尾 昌一		

団体

二位	中央 大学 (東京)	一位	電 電 東京 (東京)		男子 団体
	日本 体育 大学 (東京)		河崎 ラケット 工業 (東京)		女子 団体





ALL STEEL RACKET *SunBatta* TWIN SHAFT

究明され！
完成された！

S-74

ALL ROUND

プレーヤーが長い間求めていたオールスチールが誕生しました。

従来のオールスチールラケットの利点及び欠点をあらゆる角度から究明され改良をし今ここに完成され皆様の目の前に現われました。

ツインシャフトの採用によって、フレームとシャフトとのひねりが最小限に押えられ自由自在なショットを楽しむ事が出来るでしょう。

アタックによし、レシーブによし、それが S-74 オールラウンドです。

◇フレームのみ（ケース付） ¥ 5,000



サシバタ

GO/GO/ ユ杯V4 作戦

◆防衛への期待を胸に観客早朝からつめかける◆ 代表チームダブルスに大きな成長

シングルスにはやや不安残す

第7回世界女子バドミントン選手権（ユーバー杯）大会日本代表チーム壮行試合は、4月29日正午から国立競技場代々木第二体育館で開かれた。

うっえでも重要な大会に、早朝から観客がつめかけ、試合前から会場には熱気があふれていた。試合のほうは、日本代表チームが圧倒的な強さをみせ、関東学生選抜チームを6-1で退けた。

た。しかし、日本代表チームはヨーロッパ遠征、強化合宿といった強行スケジュールのため、疲労がピークに達しているのか、プレーには切れ味がなく、精彩を欠いていた。

とくにシングルスにおいて、湯木は近藤の食い下がりにつまみ、中山は井上に第一ゲームを奪われ、ファイナルゲームもセッティングの末ようやく勝つといった内容、そして西尾は足の動きに、いつものものが全く見られず、千葉にストレートで敗れてしまった。

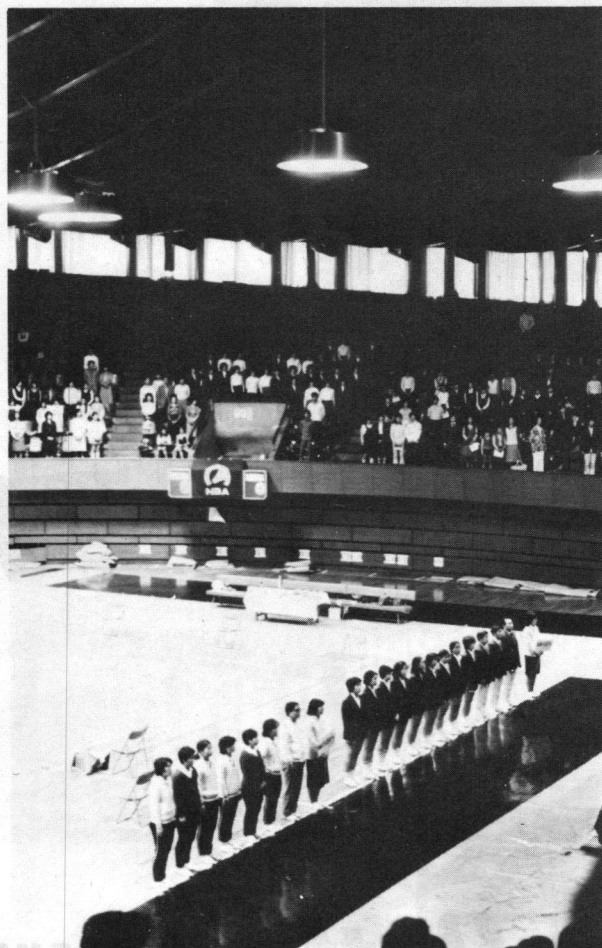
しかし、ダブルスは、やはり数段の実力差があり、相沢・竹中、湯木・池田ともに楽勝した。ジャカルタでの防衛戦までどのような調整をするか、スタッフ、プレーヤーの一致協力態勢の成果に期待したい。

〈日本代表チーム候補選手〉

中山紀子、湯木博恵、竹中悦子、相沢マチ子、池田美加、塩崎睦子、西尾真理子、秋本八代美、徳田敦子

〈関東学生選抜選手〉

井上昌子、古谷成代、谷美津代、佐伯智子（以上日本体育大学）、近藤小織、千葉陽子（以上日本



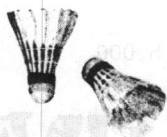
女子体育大学)

日本代表

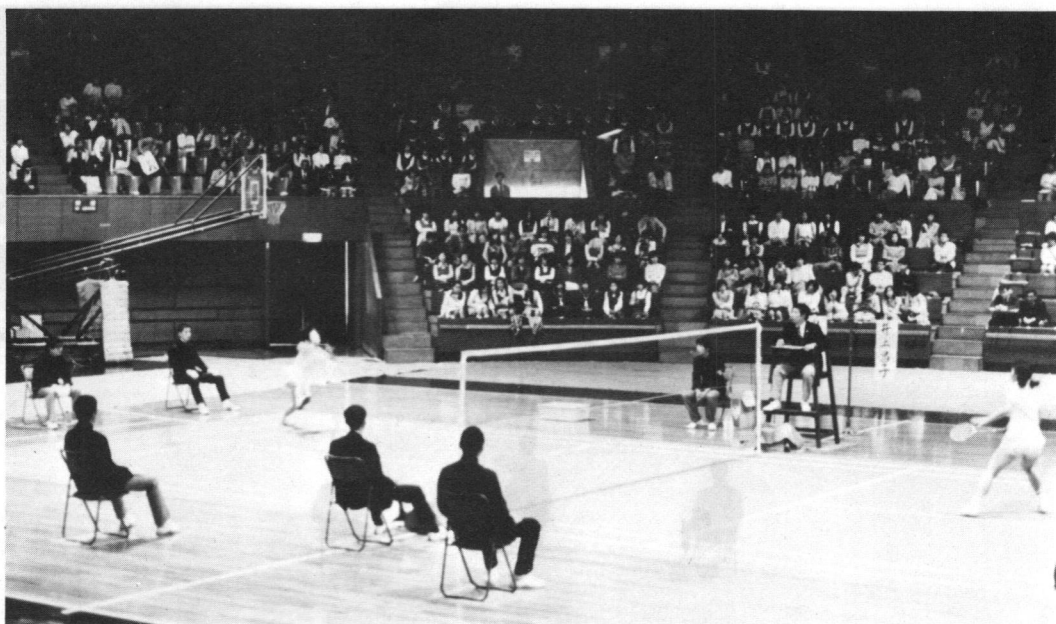
(単2 1
複4 0)

関東学生

湯木 2	中山 2	西尾 0	相沢 2	湯木 2	相沢 2	竹中 2	秋田 2
12 11 8	12 11 8	3 8	15 15 15	15 15 15	15 15 15	15 15 15	15 18
9 5 11	9 5 11	11 11	13 9	0 9	3 2	6 15	6 15
0 近藤	1 井上	2 千葉	0 古谷	0 井谷	0 井谷	0 古佐	0 古佐
			谷伯	上	上	谷伯	谷伯



中山(左)対井上の熱戦



ユーバー杯について

★ユーバーカップのゲームのやり方

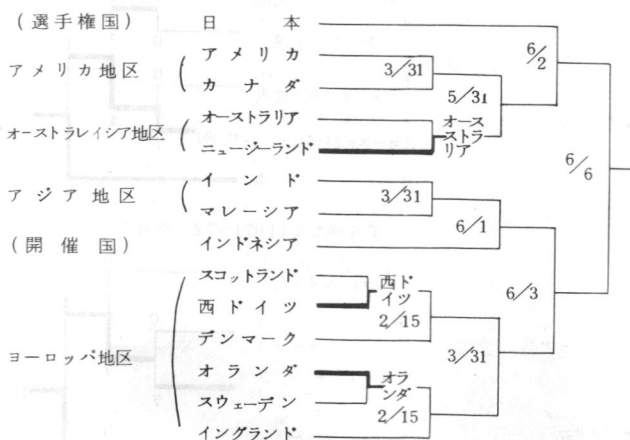
1 チーム 6 名以内でシングルス(S)：3，ダブルス(D)：2 を用意し，つぎのとおり 1 日で実施し，4 を得たら勝ちとなる。

A 国 S 1，S 2，S 3，D 1，D 2，D 1，D 2

B 国 S 1，S 2，S 3，D 1，D 2，D 2，D 1

★日本チームの編成はつぎのとおりです。

監督 小 飼 栄 一 (日本バドミントン協会常務理事)
 コーチ 福 井 正 康 (日本バドミントン協会選手強化委員)
 コーチ 中 山 紀 子 (弘文堂)
 主 務 山 本 次 生 (日本バドミントン協会国際委員)



注) 開催都市はインドネシア国のジャカルタ市です。

日本代表選手

第七回世界女子選手権(ユーバー杯)大会組合せ

中山紀子(コーチ兼任)
 (弘文堂)

湯 木 博 恵(主将)
 (河崎ラケット)

竹 中 悦 子(副将)
 (ヨネックススポーツ)

相 沢 マチ子
 (ヨネックススポーツ)

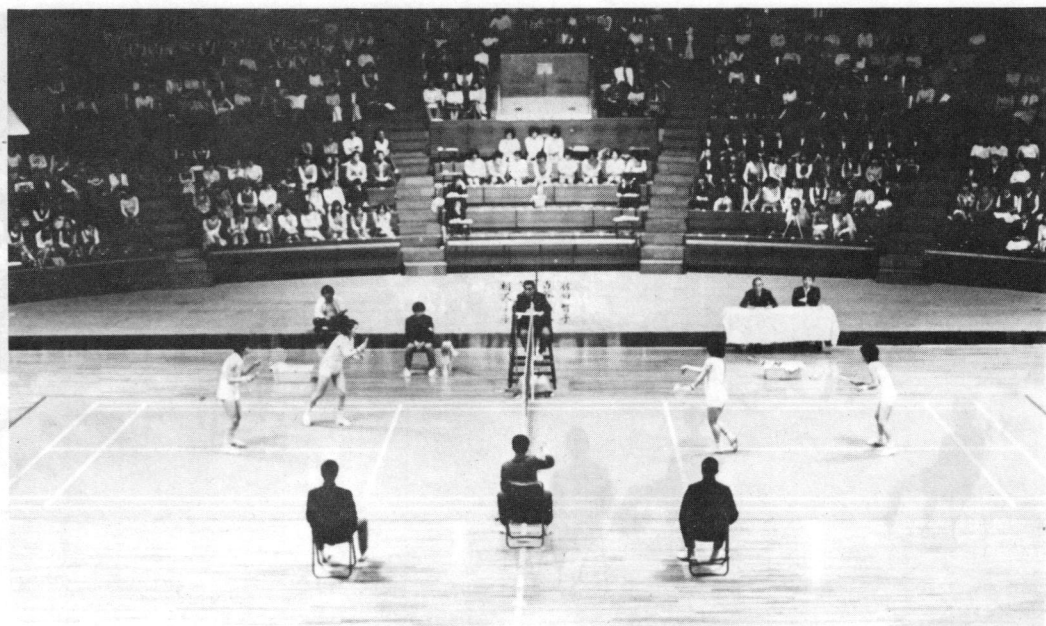
池 田 美 加
 (河崎ラケット)

西 尾 真理子
 (日本体育大学)

秋 本 八代美
 (日本体育大学)

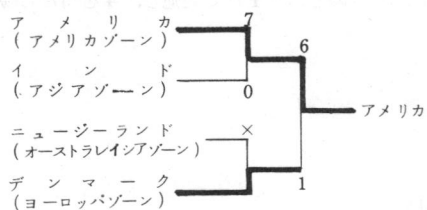
塩 崎 睦 子
 (富山県立志貴野高教員)

徳 田 敦 子
 (四条啖学園女子短期大学)

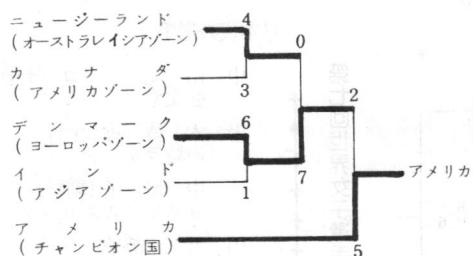


〔第1回～6回大会の成績〕

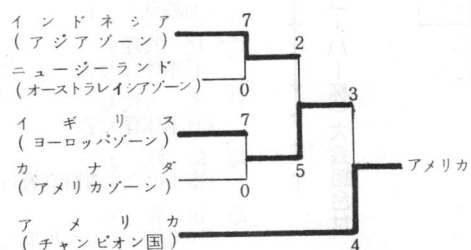
第1回大会(1956～57)於イギリス



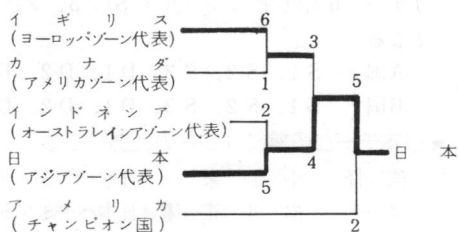
第2回大会(1956～60)於アメリカ



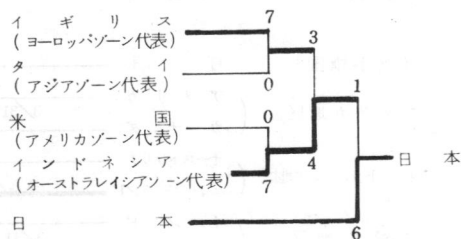
第3回大会(1962～63)於アメリカ



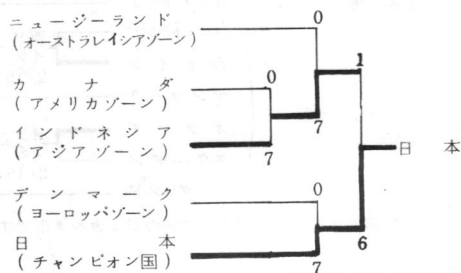
第4回大会(1965～66)於ニュージーランド



第5回大会(1968～69)於東京



第6回大会(1971～72)於東京



カアルトン^{ニュートーナメント}は水鳥？

ナイロンを感じさせないナイロン。

新開発された、カアルトン^{ニュートーナメント}

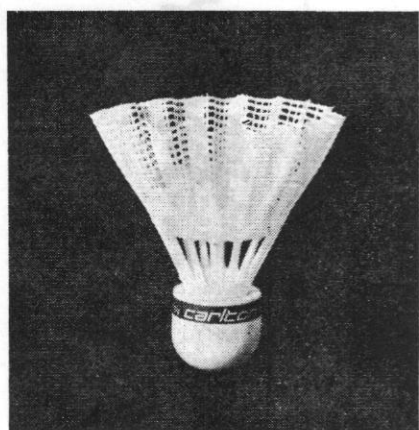
シャトルは、ナイロンと云うよりも

英国製高級水鳥シャトルに

最も類似した性能を

備えた、新しい

シャトルです。



ニュートーナメントの特徴

●打球音が変わった ●ラケットから離れる
 感じが変った ●ネットでのターンノーバ
 (回転)が変わった ●スピンのシャトルに対
 する視覚度(よく見える)がよかった ●飛
 翔のときの一貫した安定性が増加された。

メトロレジャー株式会社

東京都千代田区外神田5-6-4 TEL. 833-3661 (代)

●●連載●●
〈第三回〉

家庭婦人フットボール体験談

徳重英樹

イラスト・鴨池昌憲



え相当練習を積み重ねれば身につかないことなのです。

完ペキとはゆかなくとも、わずか一年間で、これに近い動きを身につけた何人かの奥様方がおります。千葉県と、埼玉県の県境いに近く、国電馬橋駅からローカル色豊かな、流れ山電鉄の電車で約二〇分程のところに「ひれがさき」という小さな駅があります。この駅から十五分程歩いたところに、東洋女子短大があり、その体育館に週一回集まって練習している家庭婦人チームがそれです。

言い訳めきますけれども、私は仕事の関係で、全国各地を、歩きまわっていた為か、バドミントンの匂いがするところ、どこにでも出入りする、どこにでも出かけてゆくと言っくセが、いつの間にか身に浸みついてしまっておりまして。ただもう年

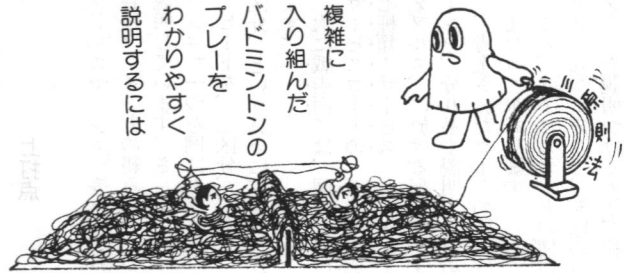
「三原則法」についての詳細は、別の機会に斎藤氏の御協力をいただいで解説させていただきます。とばかり思っておりますが、ともかく、バドミントンのプレーが、どのように組み立てられ、成り立っているかを知るうえでこれほどわかりやすい説明方法はありません。そうして、この三原則法をこなすことによって、さらにもっと奥の深い、バドミントンの深奥にせまることが可能なのです。

何分にも短かい練習時間の中で、最大の練習効果をあげ、バドミントンの本当の魅力を知らせるには、もってこいの説明法でありました。

前号の終りに出した、フオアハンドでの連続動作は、今までの常識的な練習方法だけで、初心者におぼえてもらうことが困難です。トッププレーヤーでさ

前号まで述べてきた私のバドミントンプレーに対して抱いている、イメージを説明するのに、一番役に立ったのは、現在東京都実業団バドミントン連盟理事長をされている、斎藤健太郎氏が、昭和二十六年頃から提唱されてきた、「三原則法」でありました。バドミントンのすべてのプレーを、三つにわけて説明する。というやり方なのですが、私を含めて、横文字に弱い人、特に家庭婦人の方々にとっては、高度なバドミントンを、容易に理解させ得る最良の理論であったように思います。

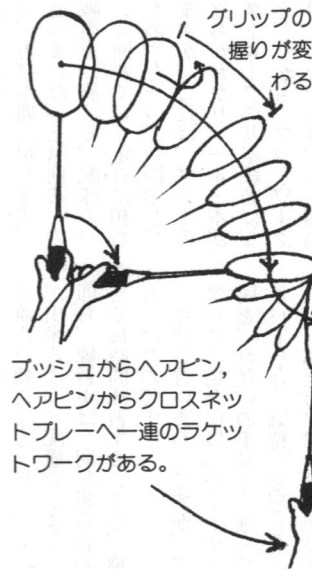
複雑に組み立てられている、バドミントンのプレーを、日本人にわかりやすい用語で、解説でき、尚知らず知らずのうちに非常に高度なバドミントンを、初心者に覚えさせることができるのです。



ですから、昔程あちこち手当たり次第という訳にはまいりませんでした。が、たまたまさそわれて行ったら、そこに、そのようなチームがあり、それが私のイメージに合っていたのかもしれない。指導する立場からいえば、正しいバドミントンを教えない、という気持があります。教わる方は、正しいバドミントンを教わりたいと言っている方がいます。現実には、なかなか両者が一致

して、理想的な形になるケースは少ないと思います。今、こうして、ペンを取るチャンスに恵まれた私としましては、やはりその幸運を感謝したい気持ちで一杯です。話がだいぶ横道にそれました。かつて、全日本のチャンピオンを、男女合わせて、十数名育てられた、阿部一佳先生（科学者の目をもつて、バドミントンを見つめられる、現在我が国バドミントン界では、非常に貴重な存在の方です）から、「人間の身体の構造は、実にデリケートである……。」という内容の話を聞かされたことがあります。正にそのとおりで、バドミントンのプレーも、細分化すればする程、こまかい動作の積み重ねから成り立っていることがわかります。しかし、余り細かく分析し、それを説明で理解させることは、実に難しいことです（阿部先生の理論を否定する積りでは毛頭ありません。ただ私のように組織立った教育を受けていない者には、多分こうすればよいはずであるという直感に近いものがあるだけで、それを現実のものとして表現する方法、しかも誰れにでもわかりやすく、ということになる、行き止りの壁の前に立っているようなものかしさを覚えます。このような意

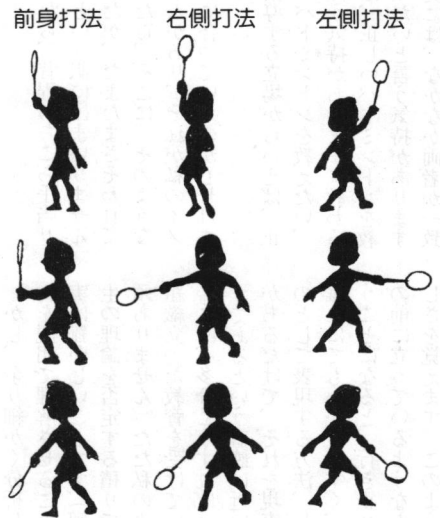
バドミントンのプレーを一つずつよく見てゆくと、実に細かい動作の積み重ねから成り立っていることがわかる。左図はその一例である。



味で、斎藤氏の「三原則法」は、大きな救いでありました。三原則法、による説明によつて、私のイメージは、ほぼ正確に、現実の場に置き換えられてまいりました。そうして、色々な指導書に、書かれている、バドミントンの基本といわれる動作の全てが、実は、コートの中で、最も自然に、無意識のうちになされる無理のない楽な動作なのだ、ということが立証されたのです。そうして、コートの広さも、ネットの高さも、ルールブックに書かれている天井の高さも、さらには、バドミントンに必要不可欠な、用具（ラケット、シャトル等）類のサイズも、このコートの中に於ける、自然な人間の動作に合っているようです。少なくとも、基本通りにコートの中で動けると言うことは、従来コートの中で起きた、肉体的な故障を未然に防止することにもつながります。また、用具類についても、このような観点に立ちますと、まだ研究の余地が沢山残されているように感じます。用具のことにつきましては、複雑な社会的制約を受けていることでもあり、また紙数の

都合もありますので、これ以上の論評は差し控えますが、プレーヤーたるものせめてコートの中でだけは、基本に忠実なプレーを、追求し続けるべきだと考えるのです。何の為にバドミントンをやったのだろう、と、後で悔まないように……。

さて「三原則法」の中で、家庭婦人の方々にバドミントンを理解させるのに、役立つ部分は、先ず言葉では、グリップの説明のときに使う「ローリンググリップ」という用語です。グリップは、一つの型に固執してはならないという意味をわかっていただくと、本場に適切な用語でありました。次にストロークの説明のとき、体の前でシャトルをとらえる打法を「前身打法」(ウェスタンスタイルの握り方)、右利きの人が、フォアハンドで体の右側に飛来したシャトルをとらえる打法を「右側打法」、逆の場合、バックハンドでシャトルをとらえる打法を「左側打法」と呼びます。さらに、それぞれの打法を、打点によって、三つに分けてあります。頭より高い打点を「上打点」、肩の高さを「中打点」、腰より下を「下打点」とし、合計九種類の打点を説明しています。これらの打法と打点の組み合わせから、「ハイクリヤー」「ドロップショ



「三原則法」による基本打法及び基本打点

ット「スマッシュ」等といった、各種フライトとの組み合わせを説明しています。さらに「スマッシュ」一つを例にとりますと、スピードを、三分、方向を三分、という具合に、説明されます。

次に戦術面では、図のようにサーブスコートの、五ヶ所攻め、七種類のサーブ、シングル、ダブル、に於ける配球のパターンを、分り易く説明するために、考案されたコートの区分け（九ヶ所）があります。

ことにより、最終的には、オーラウンドなプレーが、難解な理論を知らなくとも、自然にこなせるようになります。

チャンピオンスポーツのバドミントンを、さらに追求する為には、もっと細部までプレーを分析しなければなりません。初心者には、他のスポーツで考案された練習方法を使わないで、バドミントンのダイゴ味を味わわせる、導入段階での手段としては、非常に高い存在価値をこの「三原則法」の中に見出せるのです。但し、指導者としては、基本と、基本の間をつなぐ応用問題が無数にあることを、忘れてはならないと考えます。

今までの日本のバドミントンは、外部からの輸入に目をつばわれ、内部から生れ、育ってきたものをそろそそにしていなかったでしようか。このような考え方もあつて、私は「三原則法」による練習方法を採用してみたいです。

斎藤氏は、この他にも、初心者にはバドミントンに対する意欲を持たせるための、バッチテストも考案しておられ、その内容も優れたものに思われます。紙数の都合で、これ以上の説明は出来ませんが、外から入ったもの、内側から育ったものとうまくかみ合ったら、どんなに素晴らしいことかと、余談ですが愚考するのです。

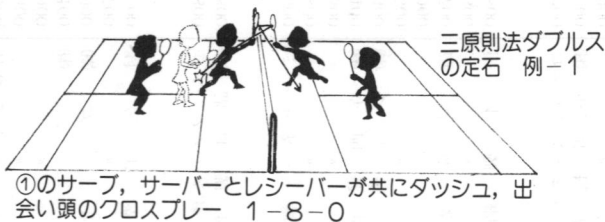
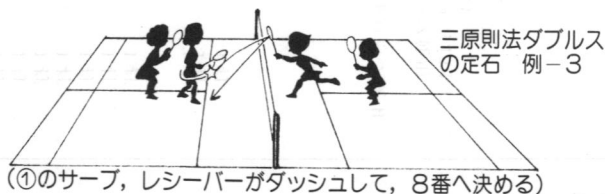
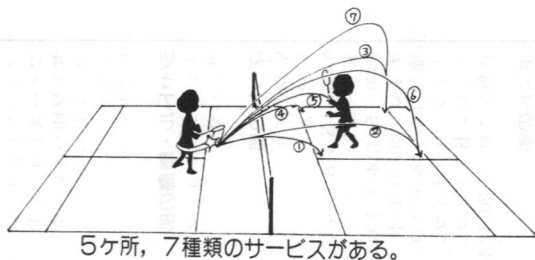
「三原則法」によるコートの区割り

3	6	9	7	4	1
2	5	8	8	5	2
1	4	7	9	6	3

三	田	田	三
五	一	一	五
二	一	一	二
三	田	田	三

「三原則法」によるサービスコート番号

チームを指導された、自衛隊の北見さん、斎藤健太郎氏、の基礎作りが良かったことも、見逃し得ない事実です。そのような土台の上にさらに積み上げるチャンスを与えられた私も幸運だったと思います。私を知る限りに於て、少なくとも「流れ山チーム」のレベルまで、プレーヤーが、到達する過程では従来の例からすると、肉体的な故障で戦列を離れるプレーヤーが何人か出て不思議ではありませんでした、そのようなプレー中の故障もなく、底辺の人達が短期



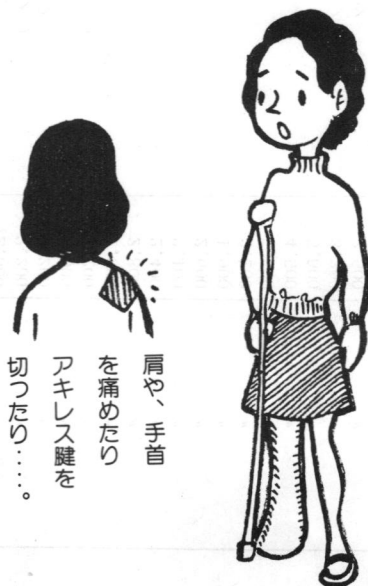
間でしかもわずかな練習時間で、今のレベルまで到達したこと、さらにまだまだレベルアップが可能であること、等を考えてみますと、従来のやり方には、一考の余地ありと考えます。さて、「三原則法」による、配球のパターンは、順列組み合わせと同じで、一つわかれれば誰れにでもこなせることですから、ここでは、引用例だけにとどめます。

私の場合には、基本型と基本型の間を埋める練習方法としてこの配球パターンの他に、いく

つかの練習方法を併用してゆきました。これにつきまちは、個人差や、チームの事情などが

あつて、どこにでもあてはまるといった種類のものではないでしょうが、参考までに次回から

解説させていただきます。



昭和50年度日本バドミントン協会検定審査用具一覧表

(単位 円)

26

銘 柄 名	価 格	会 社 名	銘 柄 名	価 格	会 社 名
検 定 合 格					
シャトル・水鳥の部					
トーナメント・デラックス 1打	3,700	ヨネックス・スポーツ(株)	ファインストローク (初級用)	2,200	河崎ラケット工業(株)
トーナメント 1打	3,200	"	ウィニングコース (選手用)	2,000	"
オフィシャル 1打	2,900	"	スタミナ (")	3,000	"
エリートエース 1打	2,900	河崎ラケット工業(株)	スタミナデラックス (")	3,500	"
エリートトップ 1打	3,200	"	ブルーリス (")	4,000	"
エリートデラックス 1打	3,700	"	オールマン (")	4,500	"
サンバタスター 1打	3,800	(株) 諸 江 製 作 所	エリート (")	5,000	"
サンバタキング 1打	3,200	"	No.2000ニューブラック (初級用)	2,500	(株) ト ヨ ダ ス ポ ー ツ
サンバタクイーン 1打	2,900	"	No.1000ニューミニ (")	2,000	"
トーナメントブルー 1打	3,000	(株) ト ヨ ダ ス ポ ー ツ	No.8 ウィンナー (")	1,500	"
トーナメントホワイト 1打	3,200	"	No.7 シルバー (")	1,200	"
トーナメントブラック 1打	2,750	"	ハイターマス (選手用)	4,000	(株) ゴ ー セ ン
ファーストシルバー 1打	2,800	有限会社ジャワ商会	エクセレント (")	4,200	"
ファーストグリーン 1打	2,600	"	ルバードII (")	4,500	"
ファーストゴールド 1打	3,000	"	ルバードIII (")	4,500	"
サンワ印ハイレッド 1打	2,400	(株) ミ 三 和	スワニー (")	4,500	"
ゴールド 1打	2,900	(株) ゴ ー セ ン	ウェアの部		
シルバー 1打	2,700	"	140 クールネック	1,800	ヨネックス・スポーツ(株)
ビクトリー 1打	3,600	羽 立 工 業 (株)	141 男子シャツ	2,000	"
シャトル・陸鳥の部			142 男子シャツライン入り	2,200	"
トレーニングコック 1打	1,800	ヨネックス・スポーツ(株)	144 男子シャツエリカラー	3,200	"
サンバタ 1打	1,800	(株) 諸 江 製 作 所	241 女子シャツ	2,000	"
ネットの部			242 女子シャツライン入り	2,200	"
No.48 T R	4,600	ミセキネット製作所	243 女子シャツノースリーブ	1,900	"
No.52 A	3,800	"	120 ショートパンツ	2,800	"
No.501・S V A	4,600	"	121 " "	2,400	"
K T-518	4,400	(株) 寺 西 喜 商 店	122 " "	2,100	"
綿20 1S/12本 テトロン防縮ロープ使用	4,300	(株) ジ ャ ン ン	200 巻きスカート	2,600	"
ナイロン210 D/12本 "	4,500	"	201 フレアスカート	1,900	"
綿20 1S/12本 ビニロンロープ使用	3,900	"	202 プリーツスカート	2,200	"
ナイロンA (ナイロンラッセル15本)	4,700	鐘 屋 産 業 (株)	172 セーター	5,500	"
ナイロンB (ナイロン12本)	4,300	"	176 ベスト	4,500	"
倉敷ビニロン 20/12本	3,800	松 本 製 網 (株)	214 ワンピース	5,500	"
ポストの部			820 男子ショートパンツ	3,300	"
T座式スチールポール	2,200	ヨネックス・スポーツ(株)	920 女子ショートパンツ	2,500	"
バドミントン支柱ホール式	10,000	(株) 小 川 長 春 館	940 女子ワンピース	6,500	"
バドミントン支柱T座式	18,000	"	950 プルオーバー	6,000	"
			960 女子スカート	3,800	"
			テッドティンリンショートパンツ	3,300	河崎ラケット工業(株)
			"	3,700	"
			テッドティンリン半袖シャツ	3,500	"
			デフィショートパンツ	2,500	"

各地のたより

北から
南から

東北以北で初めての バドミントン専門店オープン

東北 北海道では初めてというバドミントン用具の専門店「ラケットショップ・旭川」が三月一日、旭川市四ノ二に開店した。

店を開くのは同住所で総合雑貨店を経営している高橋祐一さん(三三)。高橋さんは自らもバドミントンをやり、五年前から旭川バドミントン協会の理事長を務めているが、市内のバドミントン人口が千人ぐらいしかなく

「底辺拡大」が大きな悩みだった。だが、一般の運動具店はメリットが少ないことを理由にバドミントン用具にあまり力を入れてくれず、大会を開くにも用具をそろえるのにひと苦労。そこで高橋さんが雑貨店の二階物置を改造してバドミントンの専門店を開店させることになった。

「いまのバドミントン人口では経営的にはペイしないかもしれない。一種の道楽のようなも

ひと走りでもうフー、フー

それでも楽しい学校

「まずラケットの握り方はこのように」。旭川地区バドミントン協会の婦人を対象にしたバドミントンスクールが六日から国策パルプ体育館で始まり、集まった主婦たち約三十人がベテラン協会の指導を受け、熱心に基礎から勉強した。

軽に遊べるスポーツでありながら市内の場合、練習する会場に恵まれないこともあってそれほど普及していない。そこで協会では高校生を対象に強化合宿を行うなど力を入れて来ているが、卒業するとやめてしまふ人たかも多く、現在では高校生を含めてもバドミントン人口は千人ど

のですが、ここを拠点に人口が増えてくれれば」。また「運動具店と違って用具を求めに来たお客さんにバドミントンについて指導できるのが強味」と高橋さんは話しており、ゆくゆく商売が軌道に乗れば、資金難にあえぐバドミントン協会にも援助したいと言っている。

一方、旭川バドミントン協会はこの三月から初めてバドミントンスクールを開設することになった。当座は婦人を対象に年会費千円、毎週一回五百円で協会指導員が手ほどきをしよう、というもので、すでに三十人が入会を申し込んでいる。

(2・28付北海道新聞から)



まりだという。

こんな状態ではせっかくの手軽なスポーツも市民に楽しんでもらえないと、まず婦人層を中心に教室を開き、底辺拡大を進めることになったもの。協会では練習会場を準備して主婦は昼間、職業婦人は夜間と分け週一回指導することにしたが、一年間の登録制(年会費千円)で三人に一人の割合でコーチがつくという熱の入れれよう。もちろんこうした形での普及活動は初

めてで「技術よりも楽しさを知ってもらいたいという気持ち。家でテレビを見ているより健康的ですしね」と高橋祐一理事長。この日、スポーツウエアに身づくろいした主婦たちはまず準備体操。すっかり体が硬くなっており一走りするにもフーフー。このあとラケットの握り方や羽

ママさんバドミントン ただいま大盛況

郷ノ浦町老岐観光会館ホールから毎週元気なバドミントンの音が響いている。同町教育委員会が島で初めて開設した「ママさんバドミントン教室」だ。

四十八年十月、主婦たちの健康増進と親睦を図ろうと、向高祐総社会教育主事が仲間づくりを呼びかけた。当初、支庁や裁判所など「転勤組」のママさんたちだけの参加だったが、今では会員二十人を超えるまでに

根の打ち方、フォームなどのコーチを受けていたが、みな一日も早く上達しようとして一生懸命。「この調子だとゲームもすぐに出来ますよ。将来はママさんチームなども作って団体ぐらいに出場させたいですね」と、協会では意欲を燃やしていた。

(3・7付北海道新聞から)

ユメは大きく…… ユーバー杯めざす!!

県スポーツセンター内のバドミントン教室で知り合った主婦たちがつくれたグループ。集中心に練習をやろうと、同好会を発足させたのがほんの数日前。

まだヨチヨチ歩きのグループである。メンバーは八幡町の主婦を中心に約十人。ほとんどがラケットを握ってから半年という初心者ばかりだ。

練習は週一回程度行う。軽いランニング、柔軟体操から始め、本格的な練習に入っていく。練習方法は、公式試合の女子ダブルスと同じ形。もちろんカウントも取る。「カウントを取った方が練習に熱が入る」と言う。ラケットを握って間もないため、シャトルを拾うのが精いっぱい。「シャトルを正確にとらえ、相手コートに打ち返す。この基本プレーを確実にマスターすることが先決」とお母さんたち。強烈なスマッシュや見事なフエイントの決まることがある。「ナイス、プレー!」その調子!。元気な声が練習場に響きわたる時である。高校時代にバドミントンをやったことのある仙台市柏木三丁目の佐藤道子さん

創立20周年を

熊本城の天主閣跡でスタート切った熊本のバドミントン。成人式を迎えて三十日正午から熊本市桜町の一番館に約八十人が集まって県バドミントン協会創立二十周年を祝った。

本郷理事が開会を宣言、藤田会長が「この二十年間、全国大会で大活躍し多くのカップを持ち帰った。それとともに普及にも力を入れ、最近では小、中学

は「みんなが集まるだけで楽しい。また、汗を流したあとのその快な気分も格別です」と語る。高度なテクニクにはあまりこだわらない。しかし、「シャトルを打つ時の手首の返し十分でないで、その辺を重点的に練習する。楽しむだけではなく、やはり上手になりたいですからね」と口をそろえるお母さんたち。研究熱心である。女子バドミントンの世界選手権、ユーバ杯を目指す心意気、気力でシャトルにいくついていた。バドミントン同好会の連絡先は、仙台市新坂町、北山市民福祉会館内 電話(72) 1020。

(3・14付河北新報から)

祝う

生の間にも愛好者がふえている。県バドミントン界も第二の飛躍期を迎え、より以上にがんばりましよう」とあいさつ。伊藤理事長が協会の生い立ちなど経過を報告。ついで、上村県体協専務理事と和田九州バドミントン連盟理事長がお祝いの言葉を述べた。このあと吉田熊商大教授、金守熊大教授ら三個人、十二団体に感謝状が、十年以上協会に

加盟し、各種大会で優秀な成績を挙げ、協会の発展に寄与した個人と団体に功労賞、さらに各種全国大会で優秀な成績を挙げた個人に技能功労賞が贈られた。最後に二十年間、理事長として尽力した伊藤理事長に特別功労賞が贈られ、懇談に移った。功労賞と技能功労賞の受賞者は次の通り。

【功労賞】▽個人 益田謙▽団体 熊本市役所、八代市クラブ、菊地市クラブ、天明町クラブ、芦北町クラブ、鏡町クラブ、熊本大、熊本商大、熊本女子大

日程、新役員

が決まる

県バドミントン協会はこのほど総会を開き、新役員と今年度の大会日程を次の通り決めた。

◇役員 ▽会長▽清藤六郎(齒科医) ▽副会長▽鈴木忠雄(県教委) 福島力男(県議) 岩岡三天(会社社長) 和田耕十郎(県議) 八巻慶治(医師) ▽理事長▽神隆(青森職安) ▽総務委員長▽鎌田五郎(東北電力青森支店) ▽競技運営▽長内忠道(古川中教諭) ▽審判▽村井真弘(八戸県税事務所) ▽競技向上▽神隆(前出) ▽指導普及▽同▽加藤治郎(野辺地高教諭)

◇県内大会 ▽県春季選手権

熊本高、熊本商大付、九州学院九州女学院、信愛女学院、中央女子高、熊本市立 熊本女子商宇土高、菊池高。

【技能功労賞】伊藤基記(熊女大教授)、小田金光、平崎鎮夫(鏡町役場)、松崎富士雄(郵政局)、沢田昭臣(鏡小教諭)、本郷節生(商大付教諭)、南直治(信愛教諭)、西田寿明(熊本高職員)、工藤勇参(中央女高教諭)、芦原健身(城北小教)、工士恭司、坂本美喜雄(熊商大)

(3・31付熊本日日新聞から)

婦人も参加 ラリー満喫

「シュツ、シュツ!」白いシャトルがコートいっぱい乱舞する。仙台市民バドミントンまつりは三十日午前九時から県スポーツセンターで開かれ、激しいラリーの中にも和気あいのプレーを繰り広げていた。このまつりには、百四十ペア二百八十人が参加した。昨年の国体選手や大学生を対象にした1部から未経験の「おしどり夫婦」の12部までとバラエティーに富んだ組み分け。八面のコートで「お願いします」それノ元気にいこうと掛け声をかけながら見事なスマッシュを決めたり、打ち返したり。中でも会場となった県スポーツセンターや市レジャーセンターで開講しているバドミントン教室のお母さんたちの健闘ぶりが目立った。

(3・31付河北新報から)



(4・16付東奥日報から)

3月10日

秋山真男選手が結婚

幼稚園の保母さん・晶子さんと



元日本チャンピオンの秋山真男選手は、三月三十日、甲府の古名屋ホテルで山梨県体協副会長長原一造、清子夫妻の媒酌で結婚式を挙げた。

新婦は電電公社に勤める藤森春雄さんの長女、晶子さん。貢川進徳幼稚園の保母さんをして

いる。
お姉さんの子供が同幼稚園に通園しており、仕事ぶりを見込んだ姉さんが弟に引き合わせたという。163センチのスラリとした美しい花嫁さんを前に、秋山選手は「うれしいの一語」と、全日本タイトルを獲得した時以上に顔を紅潮させていた。台湾からも呉文達台湾バドミントン協会常務理事がはるばる駆けつけるなど、さすが国際的選手であることを見せていた。
(資料・写真提供 山梨県バドミントン協会事務局)

盛大に創立25周年を祝う

●兵庫県協会●



兵庫県バドミントン協会では、去る三月二日、神戸市立中央体育館において協会創立二十五周年記念行事が盛大に催された。

当日は県知事をはじめ、県内外多数の名士の参列を得、また会員二二七名より選抜された

四〇〇余名の選手が参加して、第一部表彰式典、第二部競技大会が挙行された。

なお、表彰者は次のとおりであります。

○功労者

岡崎忠、本城敬三、大圃秀生、



高倉正治、河合満（故人）、武田一徳（故人）
 ○優秀団体
 神戸YMCA、三菱電機伊丹、古河金属、親和高、尼崎立花中
 ○優秀選手
 島井治子、岡崎弘美（以上神大）

出、池田栄子、宿里和江（以上三菱電機伊丹）、栗守（古河金属）、吉田昇、山田達也（以上大日本電線、友金利一（神鋼））
 （資料・写真提供＝兵庫県バドミントン協会北義二様）

50年度総会開かる

新会長に穴水清彦氏

広田氏は名誉会長に

神奈川県バドミントン協会の昭和50年度総会が、4月26日横浜開港記念館で開かれた。

総会は、経過報告、競技結果報告、決算報告、50年度事業計画、競技予定、50年度予算、規約改正に続いて役員改選が行なわれた。

この席上、広田兼敏会長は、健康上の理由で、その職を辞任された。広田氏は、神奈川県バドミントンの育ての親であり、日本にバドミントンが紹介されて



広田氏左に記念品を手渡す穴水新会長

以来、ずっと横浜を足場に多くの人材を育て、バドミントン競技の発展と普及に全力を傾注されてきた。その功績は単に神奈川県のみにとどまらず、広く全国から賛えられている。広田氏の辞任にともない、新会長には、穴水清彦氏が就任された。穴水氏は相模鉄道の社長という重職にあり、本田弘敏日本バドミントン協会会長の推せんにより、新会長となった。これによって、神奈川県協会

神奈川県協会

の主なスタッフは次のとおりとなった。

▽会長・穴水清彦▽副会長・小宮淳宏、伊沢三郎、河合礼、大山茂▽理事長・内藤安雄▽副理事長・土方充、杉田博、井上忠久▽総務委員長・川上弘▽競技委員長・杉田博▽指導委員長・菊地利明

また、広田兼敏前会長は、満場一致で名誉会長に推され、記念品が贈呈された。

そして、県協会事務局は、今年度から、横浜市中区石川町2-84・ラケットショップ元町内におくことを決定した。

（資料・写真提供＝神奈川県協会）



左から広田氏、穴水氏、内藤氏

チームに体当たり

湯木・池田組に一矢報いる◆

GO!GO!

ユ杯

V4作戦

壮行試合を終えて

全大阪監督
片岡輝明

熊本での合宿を終えた3人（西尾、秋本、徳田）に、在阪の高田・植野を加えた全大阪チームは若手らしく、全英チャンピオンにぶつかって行き、集まったファンを喜ばせてくれた。

勝負は初めからはつきりしているのだから、監督としては割り合いに気楽なゲームではあったが、それぞれの選手達が持てる力を充分発揮できるかどうかだけに気を配った。

やはり、若い高田・植野は多勢の学友達の声援に上気してしまい、老巧な候補選手のプレーにはほんろうされてしまった。特に中山対植野は現役最年長と最年少の対戦で興味を持った

が、2ゲーム目にやや競り合っただけで、一方的に敗れた。湯木・徳田のシングルスに期待をしたが、やはりこれも第1ゲームに全力を出し尽くした徳田が、第2、3ゲーム目にはスタミナ切れを見せ、ペースの配分にはまだまだキャリア不足が目立っていた。

最後の湯木・池田対西尾・秋本組のダブルスは、3ゲームのセッティングになる好ゲームになり、初めてバドミントンのゲームを見る人々も、手に汗を握る接戦となり、ずい分大会を盛りあげてくれた。時間の都合で3ゲーム目にインターバル無しで開始したので、湯木はシング

ルスとの連続6ゲームになり、疲れが出たようだった。

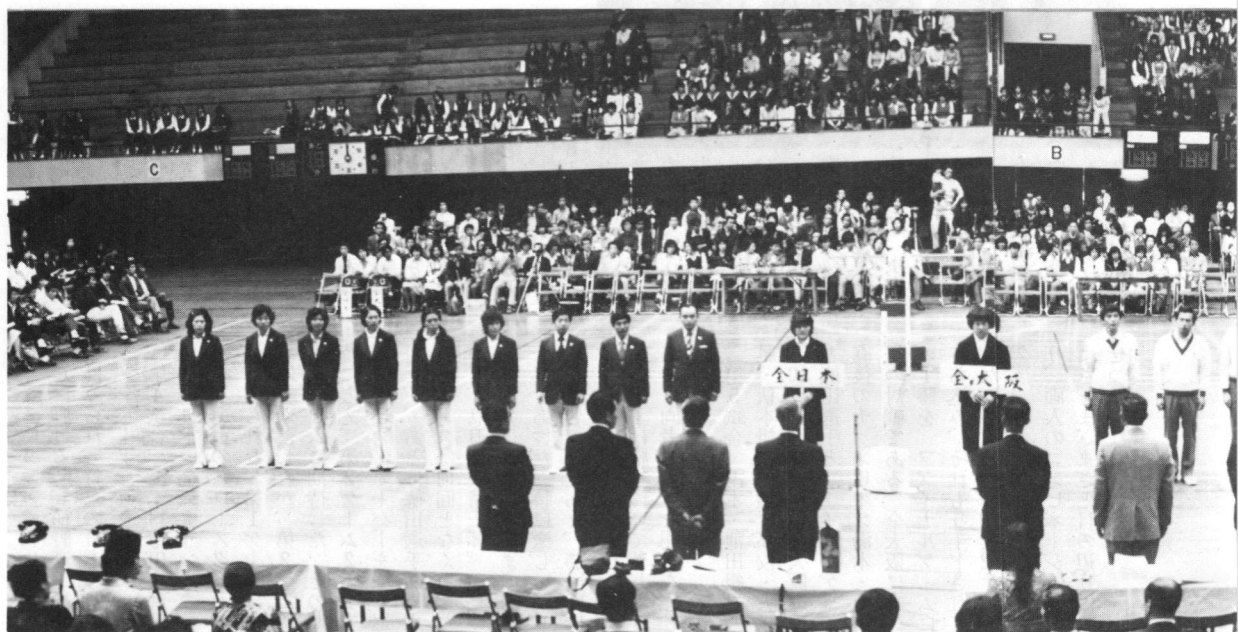
東京ではビッグ・ゲームが数多く見られるが、大阪では一年半ぶりとなつて、思ったより観客が入り、将来を期待される若手選手にとつて雰囲気慣れる良い試練の場であつたと思う。

最後に、選手達の為に早くから準備をされ、何度も会議を持つて頂き、成功裡に大会を終えられた大阪バドミントン協会会長はじめ、役員の皆々様に誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。



ヤング大阪, 全日本チ

◆植野・貴重な経験を得る——西尾・秋本組



全日本チームを迎えて 宮脇正晴

4月も終りの飛び石連休に入る27日、第7回世界女子バドミントン選手権大会に出場候補の全日本女子選手団を迎えて、全大阪チームと壮行試合を、大阪バドミントン協会の主催で開催しました。これから熱戦が展開された試合の内容と、それに関連した大会運営について述べ、ごらんになった方々には、あの時の試合ぶりを想い出して頂き、みられなかった方には誌上でお分り頂けたら幸いに存じます。

○試合内容

結果は次の通りでした。

(全日本) (全大阪)

S1 池田 2 (12 12) 10 10 0 西尾

D1 竹中 2 (15 15) 6 8 0 徳田

S2 中山 2 (11 11) 8 2 0 植野

S3 湯木 2 (11 11) 5 11 1 徳田

D2 湯木 1 (15 15) 9 17 12 15 2 西尾

全日本4勝、全大阪1勝という結果でした。筆者はうまくいったら全大阪が2勝位はできて、何とか全日本に食いさがるので

はないかと、試合開始前にはひそかに思っていたのですが……。結論からいうと、さすがに全日本チームは強い。

現在のユー杯を保持したメンバーが主力で、全英選手権大会の単・複選手権保持者の底力を、目の前ではつきりとみせつけられた。キャリアからくる試合運び、せり合った時のねばりと配球、それにゲームポイント・マッチポイントに近づいてからの強さ、大観衆の前での落着いた態度などさすがと思ひ、来るべきユーバー杯大会への期待を強くした。

では、試合ごとに内容を追ってみよう。

第1試合、池田対西尾。西尾第1ゲーム8-2とリードするもあと3点がなかなか得点できず、たちまち8-7と追いつかれた。でもよく頑張つて10-7とゲームポイントを得たが、たちまち10オールに追いつかれ、セッティングの後2点連取され、第1ゲームは取り得なかった。第2ゲームは第1とは逆で、池田が9-3とリードしたが、今度は西尾がよく頑張リ9オールとセッティングに持ち込み、



随所に大きく胸をはずませた呼吸音、緊張したフットワーク、それが聞え

た。大きく胸をはずませ、大観衆の前で、植野選手は、今後の飛躍に貴重な経験を積み、第一歩を印したと思う。

たんの末8-8までが精一杯、力尽き矢折れて先輩の前に屈した。大きく胸をはずませ、大観衆の前で、植野選手は、今後の飛躍に貴重な経験を積み、第一歩を印したと思う。

第2試合、湯木・池田組対西尾・秋本組。中学・高校・大学と10年近いコンビの全大阪選手と徳田選手とファイナルゲーム直後のチャンピオン湯木・池田組の対戦である。全大阪に唯一の1勝を、ファイナルゲームに持ち込み、それもリードされていたのを追いつき、セットイン

グ後、勝っただけに見応えもあり、両人のコンビネーションのよさをまざまざと目の辺りにみせつけられた。

第1ゲーム、割り合いあつさり

りと先取した全大阪組。続いて第2ゲームも取るかと思われたが、さすが全日本組である。7-12と前半リードされ、後半も11-5と更に離されてあわやと思われたが、9-12と迫り、たちまちに追いつき、逆転した。

第3ゲームは第2ゲームとは逆で、11-4、12-7と全日本組が常にリードし、さすがと思われたが、西尾・秋本組の配球のよさとねばりが効を奏し、12-12、14-14とセットイングに持ち込み、一進一退追いつ追われつの好ゲームを展開し、最後に17点のセットイングを手中に納め、最初で最後の1勝を全大阪にもたらした。両組ともユース杯候補選手なので、互いの手の内を知り合っていて、リラックスの中に好ゲームを観客の前に見せて、当日の最後を飾るにふさわしい内容であった。

（全大阪の片岡監督は別の観点から観戦記を書かれると思えますので、併せて読まれれば、もっと詳しい内容がお分り頂けると幸いです）

○大会運営について

一昨年の第1回日中大阪大会、その前のデンマーク女子チームを迎えるなど、大阪協会としての大会運営には自信があつたが、昨今の経済状況・飛び石連休入

りなどの時期なので、選手にとつても大切な観客がどうであろ

うかと懸念された。ふたをあけてみるとその心配はなく、中・高校生を中心に学生・社会人など、二千数百名の観戦を得て、バドミントンに対する関心、又定着して来た観客に心強さを覚えると共に、この試合を企画してよかったなあと感じた。誌上では詳しくはふれませんが、目にみえない所での多数の人々のご協力・ご支援で、大阪での壮行試合が当初の目的を果し無事に終了した事は、関係の役員として大変嬉しく思っています。

尚、開会式に先立って関係校の協力を得て行われたバドミントン・ライティングの特別演技の公開は、バドミントン競技とはかけ離れたものだけに効果をあげたと考えています。

最後に試合終了後、挨拶された、小飼全日本チーム監督の「本大会（第7回ユース杯選手権大会）での優勝（選手権保持国となること）こそ大阪で試合を観戦され、声援頂いた皆様方へのお礼であり、感謝の気持ちである」との言葉通りになることを強く念じ、また期待して壮行試合の報告と致します。

（大阪協会理事・指導部長
試合当日：審判長

1-1まで競ったがあと2点を再び連取され遂に池田の軍門に下った。

両人共ユース杯の候補選手で、強化合宿・海外遠征などを通して互いに手のうちを知り尽した間柄だろうが、池田選手にキャリアなど一日の長がみられた。

第2試合、竹中・相沢組対徳田・高田組の学生チームとの対戦。キャリア試合運びなど大きな開きがみられた。第1ゲーム3-5から8-9までが精一杯で、後は得点のチャンスはあつたが、ものにできなかった。第2ゲームでは、数回サーブミス権が回ってきたが、配球・コンビネーションなどうまくゆかず、

たちまち14-0とマッチポイントを取られた。そのあと6点取るのがやつとで、全英・複選手権保持者の前に涙をのんだ。

続いて第3試合、中山対植野。いろいろな意味で筆者は期待した。中山夫人（あえてそういうわけてもらおう）は過去2回のユース杯を保持した時のエースとして活躍したとはいえ、出産という一身上の為、ここ二年余り第一線からは引いていた状態に對して、植野は高校No.1のヤング。しかし、やはりワンサイドゲームであつた。先輩は後輩に軽く胸を貸し、強いムチを与えたといえよう。

第2ゲーム8-2から苦心惨たんの末8-8までが精一杯、力尽き矢折れて先輩の前に屈した。大きく胸をはずませ、大観衆の前で、植野選手は、今後の飛躍に貴重な経験を積み、第一歩を印したと思う。

たんの末8-8までが精一杯、力尽き矢折れて先輩の前に屈した。大きく胸をはずませ、大観衆の前で、植野選手は、今後の飛躍に貴重な経験を積み、第一歩を印したと思う。

たんの末8-8までが精一杯、力尽き矢折れて先輩の前に屈した。大きく胸をはずませ、大観衆の前で、植野選手は、今後の飛躍に貴重な経験を積み、第一歩を印したと思う。

たんの末8-8までが精一杯、力尽き矢折れて先輩の前に屈した。大きく胸をはずませ、大観衆の前で、植野選手は、今後の飛躍に貴重な経験を積み、第一歩を印したと思う。

たんの末8-8までが精一杯、力尽き矢折れて先輩の前に屈した。大きく胸をはずませ、大観衆の前で、植野選手は、今後の飛躍に貴重な経験を積み、第一歩を印したと思う。

他競技との共通点を連続写真で見る



バドミントン競技と他の競技とはどんな共通点があるかを知ることによって、バドミントンの技術向上にとり入れることはできないだろうか、という観念に立つて、今月はテニスとバレーボールの連続写真を紹介します。登場する選手は、**沢松和子選手**（河崎ラケット）と、**大古誠司選手**（サントリー）です。

沢松は国内においては無敵を誇り、安定したプレーぶりは有名ですが、その無敵のまま、プロに転向し、大きな話題をまきました。

大古は、先日の実業団—日本リーグ入替戦で、若手の先頭に立ち、大奮戦。見事に日本リーグ入りを果たしました。長身から放つ強烈なスパイクは、日本の大砲として、各国から恐れられています。

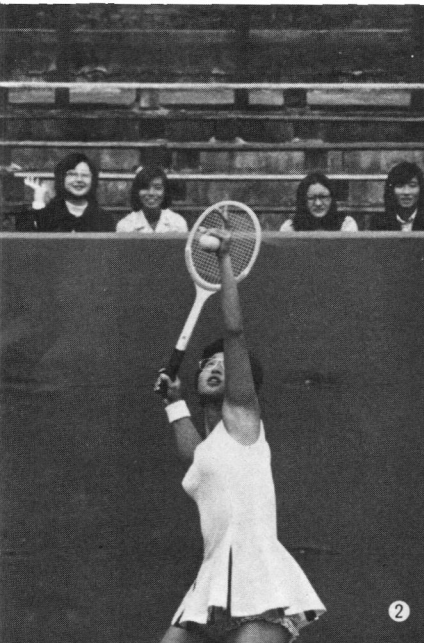
二人とも、日本を代表するスポーツ選手ですが、その周囲を圧する雰囲気は、やはりスターとしての風格からくるものでしょう。

鋭い視線は、決してボールから離れることなく、最後まで追っています。最後に、東ドイツのハーゲン選手のスパイクも掲載しますので、テニスにおけるインパクトの瞬間、バレーボールにおけるジャンプのタイミングなどじっくりご覧下さい。

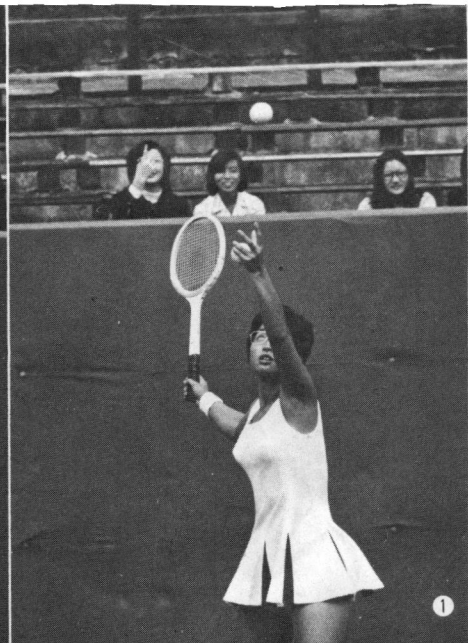
① 沢松のサーブ

ヒットする瞬間
のひじの伸び方
に注意

共のそ対競出



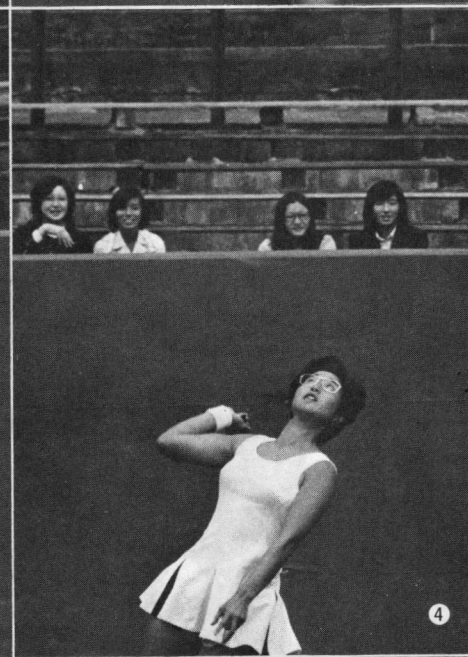
2



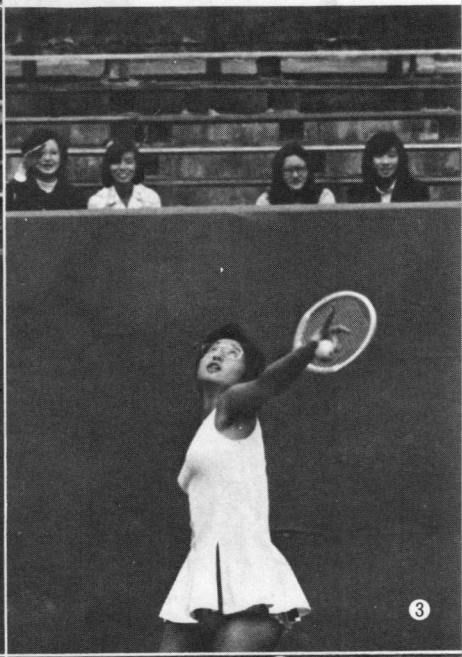
1



5



4



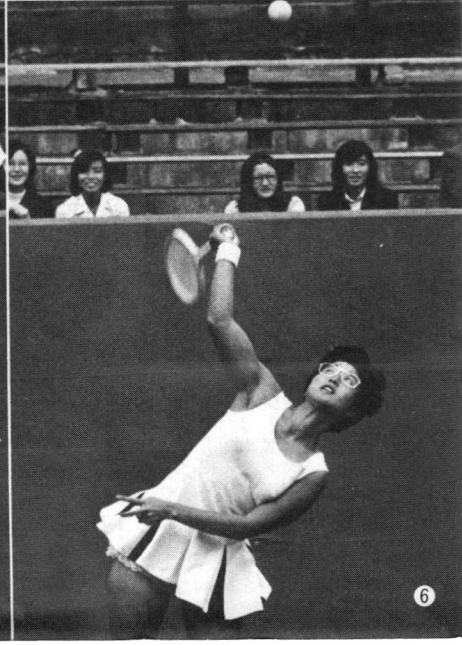
3



8



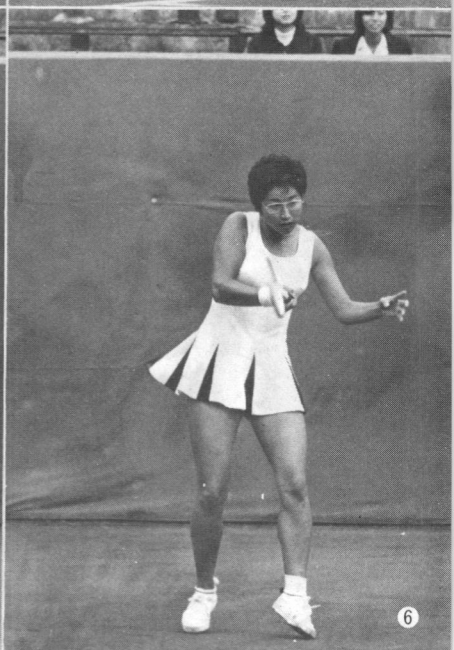
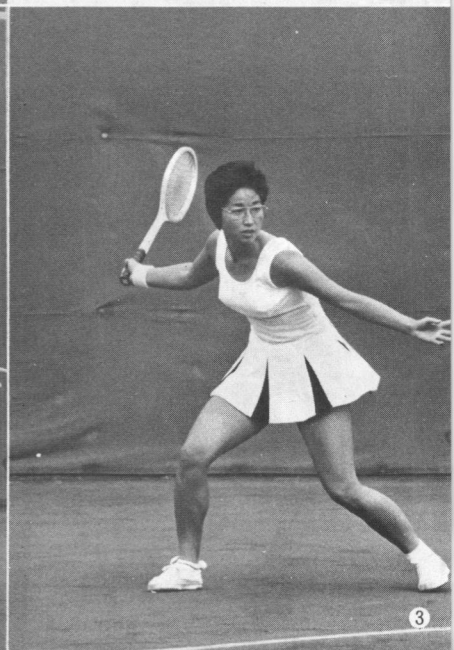
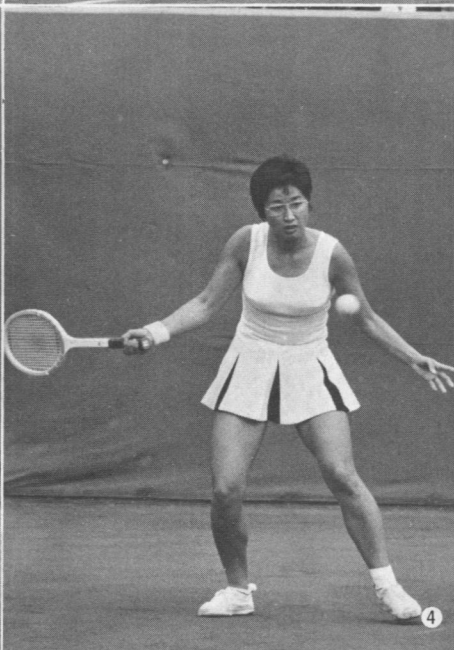
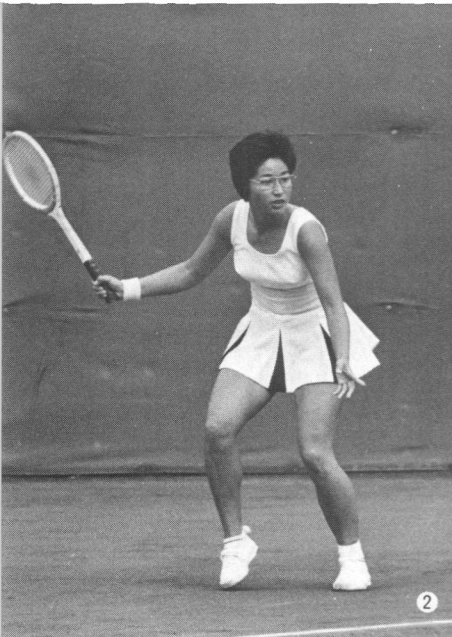
7



6

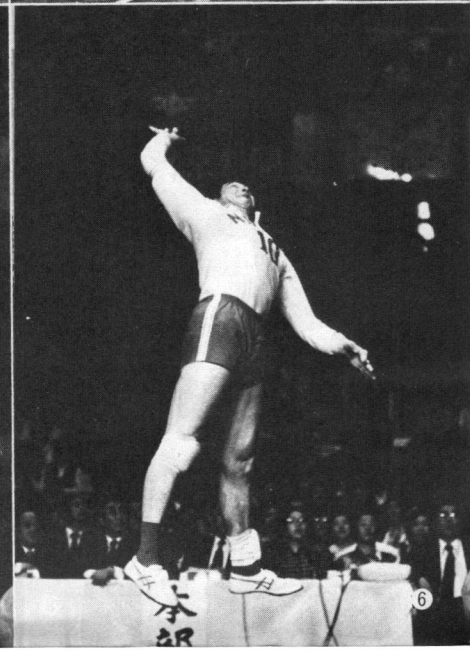
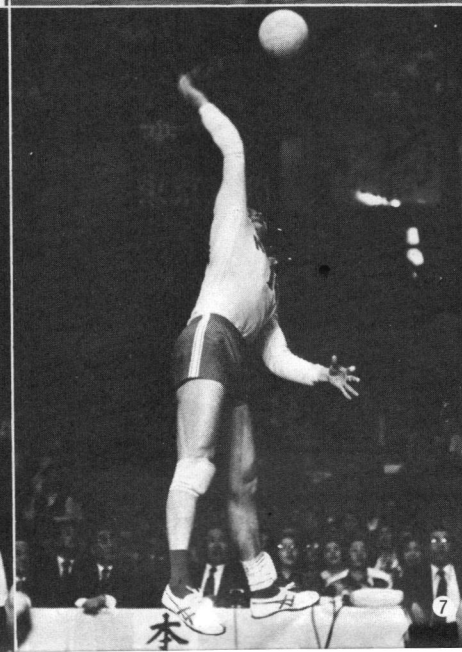
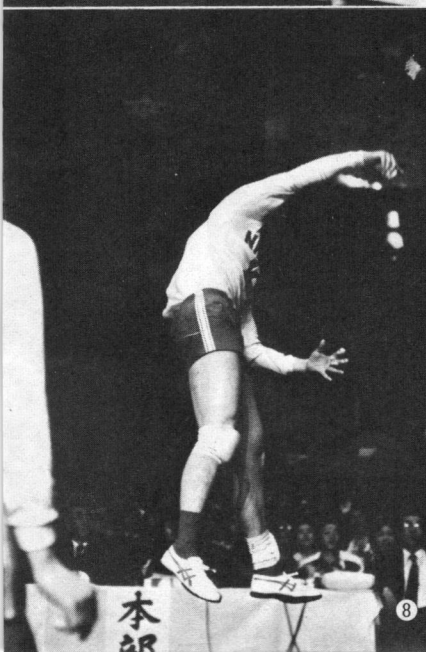
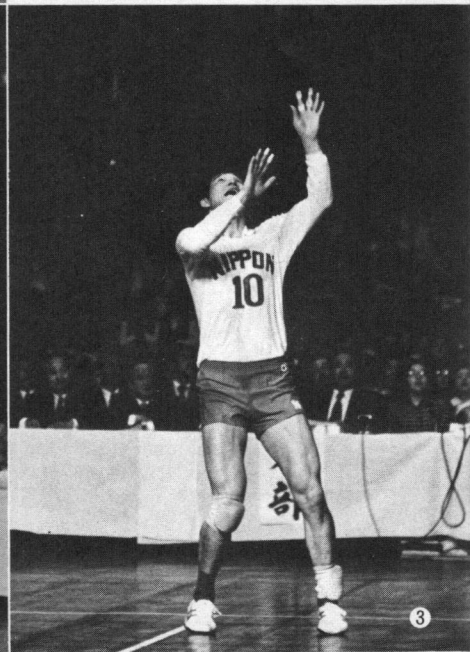
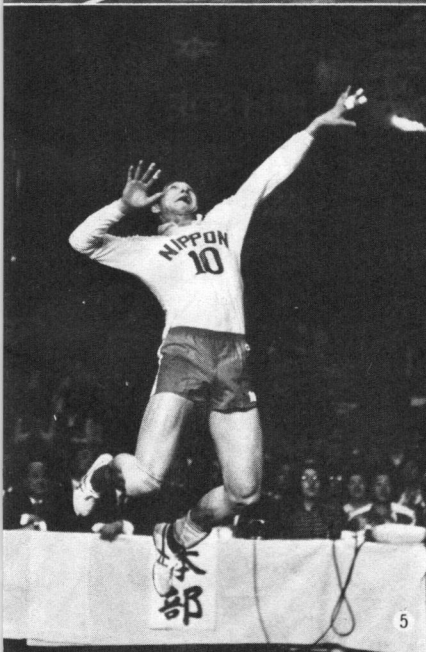
⑧ 沢松のグラウンド ストローク

バックスイングからフ
ォロースルーまできれ
いに流れています。



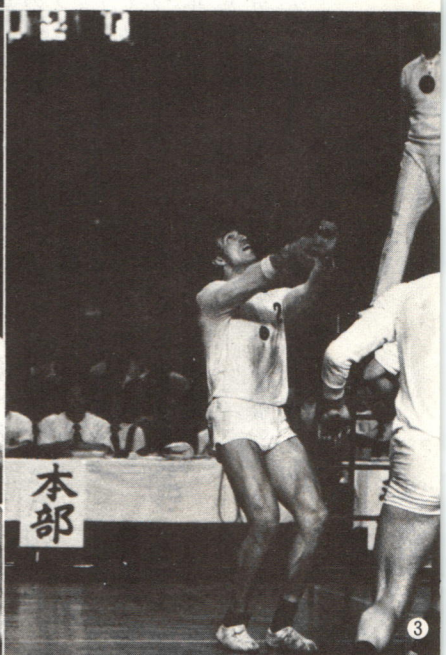
©大古のスパイク

⑤のフォームなどはバドミントンのジャンプスマッシュにそっくり



①ハーゲンのスパイク

ややおとなしい感じの
するフォーム



ユーバー杯に賭ける!!

ユ杯防衛戦を控えて、日本チームは最後の調整に励んでいるが、日立戸塚（神奈川県横浜）の最終合宿から、本誌編集部あて、各選手のユ杯への決意が寄せられたので、ここに紹介します。

●中山紀子

もうここまで来ましたので、あとはただ全力を尽くすだけです。頑張ります。

●湯木博恵

ユ杯を目前にひかえ、数回の合宿を終え、最後の調整合宿にはいった今、ユ杯がいよいよ目前にきて……。とにかく全員で力を合わせ、頑張るのみ！この一語に尽きるような気がいたします。勝つも負けるもやってみなければわからない。

トーナメントではなく、一発勝負の試合です。調子をくずさないよう、試合にはベストでぞみたいと、監督、コーチ、そして我々の一番大切な望みです。

●相沢マチ子

インドネシアの地で、最後に

は皆で笑って帰れるように力一杯戦ってきます。今まで合宿や練習で御世話になった方々、そしてふるさとの人達、どうもありがとうございました。

●竹中悦子

あじさいの若葉が五月の風とふれ合って、もうすぐ初夏を迎えようとしている。そしてその時が、ユーバー杯のためにインドネシアへの出発となるであろう。

相沢さんと組んでもう八年目。マレーシアへの初遠征で初優勝して以来、幾度かの海外遠征、招待試合、国内大会を踏まえ、ユーバー杯も今回で三度目になる。そうした過程で、勝つことを知り、負けの味の苦さをかみしめた。日々の積み重ねが、一つの勝利へとつながる時は何ともいえない。しかし、どんなに精一杯努力しても、何をやっても敗北にしかつながらない時もある。昨年一年間がそうだった。一つの大会に焦点を合わせて計画を立て、十分な練習をするなどという、そんな余裕がまるつきりなかったことも一つの敗因

であろう。とにかく休み暇が全くなかったという実感である。

低迷し続けた中でようやく見つけたきっかけが、今年の全英選手権である。ダブルス優勝はユーバー杯への一つの手がかりとなり、ようやく山の中腹へこぎつけた思いがある。その頂きはユーバー杯。全員が一丸となつて数日間に死力を尽くす覚悟である。どんな時でもやはり私はバドミントンが好きだからとしかいえない。

●池田美加

インドネシアへの出発が二週間足らずと迫ってきました。何回からのユ杯合宿では、いつもバドミントン愛好者の皆様の応援があったことを忘れることができません。ぜひ、頑張ってくださいと思っています。

●塩崎睦子

地方に就職した私は、大きな大会に参加する機会が少なくないと思っていたので、ユーバー杯を身近に感じる事ができませんでした。その私がユーバー杯の候補選手として今まで9回の合宿に参加できたのは幸運だと思います。

この合宿の成果を気候の違う暑いインドネシアで、チームの一員として発揮したいと思つて

います。

●西尾眞理子

広い 広い 体育館
じつと 耳を 傾ける
並んで 語った 友の声
一緒に 流した あの涙
白い 白い シャトルの音が
遠い 昔を 物語っている
そつと 耳を 傾ける
ファイトで 始まる 練習に
朝の 日ざしが まぶしくて
輝く 瞳と 友の顔
シャトルの 音が 聞こえてる
今は 苦しく 悲しいけれど
いつか わかって もらえる
でしょう
はてしなく 道は 続く
* *
今は 青春 トロフィー一つ
何も 語らず 目をつむる
ある日 あの時 あの頃の
すべてが 胸に あざやかに
一人一人の 心が いつか
生きる 炎を かみしめて
青春 白球 我が心
《青春白球歌》

●秋本八代美

私にとってユーバー杯選手として初めての経験です。他の試合とは違うムードの中で、おそらく大会が行なわれることでしょう。

あの三年前の東京でのユーバ

ー杯の感激は、バドミントんに毎日をかけている私にとって最高のものでした。

今回は異国でしかもインドネシアであり、きつと大変な精神力と体力とチームワークが必要なのです。

そのためにも今まで積んできた合宿を生かし、この大会に発揮できるようにしたいと思います。

●徳田敦子

今まではテレビでしか見たことのないユーバー杯。今度は自分の体で経験します。

初めてのユーバー杯。すべてが新しいものばかりです。何か一つ学んで帰りたいと思います。精一杯頑張ります。

【編集部から】誌面の都合により、連載マンガとヨネックスバドミントン教室は休みました。

【バドミントン界】第67号

昭和50年5月1日 発行

昭和50年4月25日 印刷

編集兼発行人 栗 浩

発行所 東京都渋谷区神南一の一 浩

日本バドミントン協会

電話 四六七・三一一（内線）三九

郵便番号 一五〇

振替口座 東京三二二九三

印刷所 東京都豊島区南大塚一二九

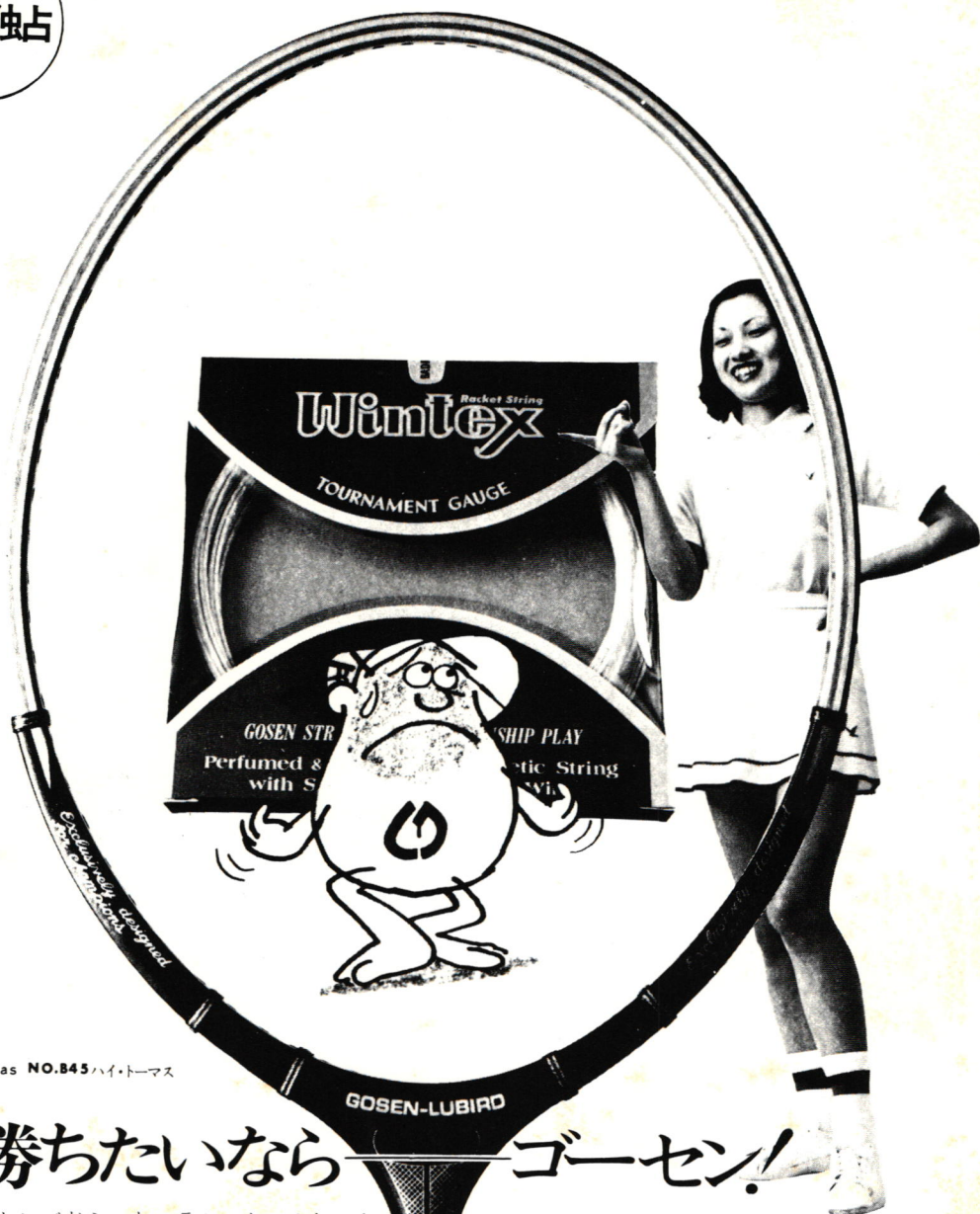
明志印刷株式会社

定価 一部二百二十円

©無断転載を禁ず

スピード、パワー、スマート——近代バドミントンを追求するゴーセン

人気独占



Hy Thomas NO.845 ハイ・トーマス

勝ちたいなら——ゴーセン!

ゴーセンバドミントンラケットの人气が急上昇しています。一流選手のアドヴァイスを積極的に取り入れ、開発された特殊合板による力強いフレーム、抜群の弾力性、重量・バランスの素晴らしいなどがその秘密。

さらに世界で初めてのステンレスワイヤー巻付・特殊油・香水入りガット《ウィンテックス》が加わればまさに鬼に金棒。あなたのスコアアップはゴーセンにおまかせ下さい。

★世界のガットと言われるゴーセンガットは、その一本一本にすべて品質保証のネームが記入されています。よく確かめ類似品にご注意下さい。

●シャープさで定評のゴーセンバドミントンラケットもお試し下さい。

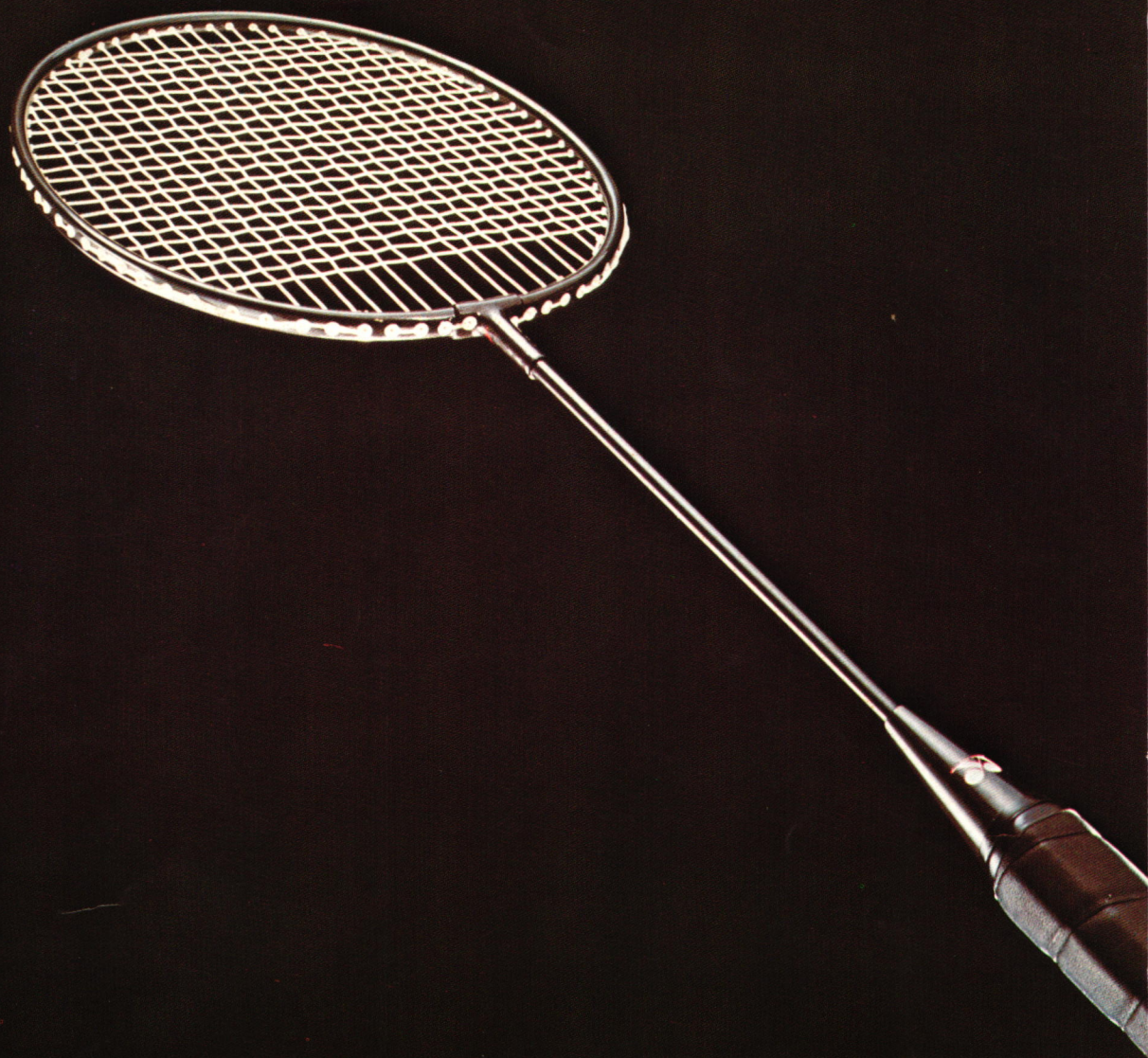
ラケットの決め手

Hy Thomas

株式会社 **ゴーセン**

●本社・大阪市東区豊後町4 ☎06-942-5816

●東京支店・東京都台東区蔵前4-14-2 ☎03-862-6576



時速270kmの スマッシュ!

まっ黒いラケットから、まっ白いシャトルコックが時速270kmのスピードで、相手コートにたたきつけられる。目にもとまらぬスマッシュ。今や噂のラケット、ブラッキー。その秘密はヨネックスが初めて可能にした、極細の特殊ステンレスシャフト。ぐんと細身で、普通より長目ですから、まるでムチのように打つ瞬間鋭利になります。息をのむ反発力です。そのうえ、特殊合金フレームの強さがプラスされ、切れ味のよい攻撃力。あそこで、ここで、ブラックパワーと恐れられています。

No.8100 BLACKEN

●No. 8100 ブラッキー…………… ¥5,500